

第七十六回帝國議會 衆議院 貸家組合法案外二件委員會會議錄(速記)第三回

會議

昭和十六年二月十日(月曜日)午前十時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君 理事野口 喜一君 理事原 玉重君

大内竹之助君 大島 寅吉君 川崎巴之太郎君 北浦圭太郎君

鹽川 正藏君 田代 正治君 瀧澤 七郎君 土屋清三郎君

富吉 榮二君 中山 福藏君 西村 茂生君 一松 定吉君

眞鍋 儀十君 三浦 虎雄君 廣川 弘禪君 山川頼三郎君

二月八日委員宮澤裕君辭任ニ付其ノ補闕トシテ廣川弘禪君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ 厚生大臣 金光 庸夫君

出席政府委員左ノ如シ 厚生次官 兒玉 政介君 厚生省社會局長 熊谷 憲一君

厚生書記官 中島 賢藏君 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

貸家組合法案(政府提出) 住宅營團法案(政府提出)

○野口委員長代理 前會ニ引續イテ本委員會ヲ開會致シマス、質問ノ通告順ニ依ツテ發言ヲ許シマス——西村茂生君

○西村(茂)委員 私ハ只今御提案ニナツテ居ル案其ノモノニ付テハゴザイマセヌ、

第六類第十六號 貸家組合法案外二件委員會會議錄 第三回 昭和十六年二月十日

斯ウ云フ案ヲ御提案ニナリマスル醫療行政ノ根本ニ付テ、當局ニ御尋ネシテ見タイト思ヒマス、御承知ノヤウニ數年來ト申シマスカ、十數年前カラトデモ申シマスカ、將兵ノ健康ノ不良ナルコトヲ非常ニ憂ヘラレマシテ、是ハ國民全體ノ健康ガ惡イノデア

スガ、一體此ノ原因ハ何處ニアルノカ、私ハ甚ダ烏澁ガマシクアリマスガ、其ノ着眼點ガ違フノデ病氣ガ減ラナイノデハナイカ、御承知ノヤウニ、徳川時代ノ頃ヨリハ今日ハ衛生思想モ發達シテ來テ居リマス、所謂「カロリー」説ダトカ、蛋白質ガドウトカ、澱粉ガドウトカ、理窟ハ大變流行シテ來テ、國民ハ微菌ノコトモ、傳染ノコトモ能ク承知シテ居ルノニ、昔ノ蛋白質モ「カロリー」

保シテ置キマス ○西村(茂)委員 私ノハ強ヒテ當局者ヲドウト云フノデアアリマセヌ、共ニ研究シテ見タイト思ツテ居リマスカラ、能ク御研究ニナリマシテ、其ノ時ニ御答ヘヲ願ヒタイト思ヒマス ○野口委員長代理 住宅關係ノ御發言ハ…… ○西村(茂)委員 ゴザイマセヌ ○野口委員長代理 ソレデハ發言ノ通告順ニ依レバ富吉君ニナツテ居リマスガ、富吉君ハ御見エニナラナイヤウニ見受ケラレマス、順序トシテ眞鍋儀十君 ○眞鍋(儀)委員 貸家トソレカラ住宅トヲ一緒ニ引括メテ御質問シタイト思ヒマス、私ノ質問ト申シマスノハ純粹ナモノデアリマシテ、當局ニ答メ立ラスルト云フヤウナ御尋ネノ仕方デナシニ、寧ロ教ヘテ戴キタイト云フ氣持デスカラ、少シ諄イヤウデスガ、親切ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ヅ第一番ニ此ノ營團ト云フノハ、最近ノ新造語デアリマスガ、營團ト云フモノハ會社ニアラザル特別ノ法人ト云ツタヤウナモノダラウト思ヒマス、之ニハ一體公ノ權力ハ持タセテナイデセウガ、大體ハ公法人ニ近イノデスカ、私法人ニ近イノデスカ、ドウ云フ性質ノモノデアリマスカ ○熊谷政府委員 御答ヘ申上ゲマス、住宅營團ノ營團ト云フ言葉ノ意味、其ノ法律上ノ性質ニ付テ、御尋ネデアツタト思ヒマス、

付託議案 貸家組合法案(政府提出)(第三七號) 住宅營團法案(政府提出)(第三八號) 醫療保護法案(政府提出)(第三九號)

營團ト云フノハ洵ニ新ラシイ言葉デアリマシテ、經營財團ト云フ意味ヲ略シタ言葉デアリマス、昨年夏住宅對策委員會ニ於キマシテ、色々審議致シマシタ結果、斯ウ云フ言葉ガ出來タ譯デアリマス、其ノ後交通營團法案ト云フモノモ出テ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、經營財團ノ略稱デアアルノデアリマス

ソレカラ法律上ノ性質デアリマスガ、先ヅ第一ニ公法人デアルカ、私法人デアルカト云フ點デアリマス、是ハ公法人ガ、國家統治權ノ一部ノ委任ヲ受ケテヤルト云フ意味合ノモノデアルトスルナラバ、此ノ財團ハ私法人ノ性質ヲ持ツテ居ルモノデアリマス、又社団法人デアルカ、財團法人デアアルカト云フ見地カラ考ヘテ見マス、政府ガ出資者トシテ入ツテ居ル切リデアリマシテ、社員ガアリマセヌノデ、社団法人ト云フヨリモ、寧ロ財團法人ノ性質ヲ持ツテ居ルモノト解釋致シテ居ルノデアリマス、尙ホ公益法人デアルカ、私法人デアアルカト申シマスルト、公益法人ニアラズ、又私法人ニアラズ、公益性ノ強イ私法人ト言ヒマスガ、其ノ中間ノ法人デアアルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、最近ノ法律觀念カラ之ヲ論ジマス、中々ムヅカシイコトニナルト思ヒマスガ、大體以上ノヤウニ解釋シテ居リマシテ、住宅營團法ニ依ツテ認メラルル特殊ノ法人デアアル、而シテ其ノ性質ハ、今申上ゲタヤウナモノデアアルト云フ風ニ解釋致シテ居リマス

○眞鍋(儀)委員 サウ云フ解釋モ亦解釋ノ一ツノ方法デアルト思ヒマス、私ハ必ズシモ公法人トカ私法人トカ、或ハ財團法人トカ社団法人トカ、決マラスモノナラ決マラス

デ、其ノ中間ヲ行ク法人ダト云フ解釋デアレバ、ソレデハツキリスルノデアリマス、内容ガ公益性ノ強イ私法人ダト云フ内容ヲ盛込ンデ居ルガ爲ニ、斯ウ云フ中間ノナモノガ必要ニナツテ來タト云フコトデアレバ、是ハ時勢ノ趨向ニ適應シタモノデセウカラ、ソレハソレデ結構デアリマス、唯組合員ガ將來權利ヲ主張スルヤウナ場合ニ、據リ所ガナイト云フ憾ミヲ感ジナイヤウニ、一ツ今カラ萬全ノ御解釋ヲ下シテ置カレタイコトヲ、希望トシテ申添ヘテ置キマス、斯ウ云フ人達ガ多數寄集マリマス、或ハ色々ノモノヲ提供出資スル關係上、ヨク争ヒガ起リマス、其ノ時ニドウ云フモノニ依ツテ自分達ガ護ラレルノカ、或ハ強ヒラレルノカ、其ノ邊ガハツキリスルヤウニヤツテ戴キタイと思ヒマス

次ニ貸家組合法案ト住宅營團法案トハ、ドウシテ一本ニシテ出セナイモノデアラウカ、ソレガ私共素人ニ一寸變ニ感ジラレルノデアリマス、或ハ地域的ニ是ガ一緒ニヤレヌトカ、或ハ狙ツテ居ル階層ガ、社會層ノドノ人々ヲト云ツタ所デ狙ヒガ合ハナイ爲トカ、何カソコニ二本建デ行カケレバナラヌ特別ノ理由ガアツテ、斯ウシテ御出シニナツテ居ルモノダラウト想像スルノデスガ、貸家法ノ方ハ、組合自體ガ貸家ヲスルノデハナシニ、組合員ノ貸家ヲ此ノ組合ガ世話スルモノノヤウデアリマス、家賃ノ取立テトカ、資金ノ貸付トカヲヤル、ソレデ此ノ中ニハ現ニ貸家ヲ持ツテ居ル者、又ハ貸家ヲ持タントスル者、乃至ハ貸家ヲ持ツテ居ナイイシ、持タウトスルモノデモナイト云フ組合員以外ノ者モ亦、之ニ加入シ得ル——加入ト言ヘバ語弊ガアルノ

デスガ、利用シ得ルヤウナ仕組ミニナツテ居ルヤウニ見受ケラレルノデス、サウスルト今度ハ營團ノ方ハ、ドウナツテ居ルカト云フト、建設トカ經營トカヲ是デヤツテ行カウト云フヤウニナツテ居リマス、サウシマス、此ノ間ニ重複ト言ヘバヨカシイノデスケレドモ、同ジヤウナコトヲ兩方デヤルヤウナ場合ガ出來テ來ルノデハナカラウカト云フヤウニモ感得サレルノデス、一方ハ消極的デアツテ、一方ハ積極的ダ、即チ持ツテ居ルモノヲ使ハウトスルト、使ハウトスルモノヲ拵ヘヨウトスルト、ソコニハ消極積極ノ差異ガアルカモ知レマセヌ、ケレドモ資金ノ貸付ヲヤルトカ、保證ヲスルト云フコトハ、貸家法案ノ二條ノ中ニ入ツテ居リマス、所ガ住宅營團法案ノ方ニモ、十六條ノ四項ニ、ヤハリ資金ノ貸付ヲスルコトニナツテ居リマス、ソレカラ貸家法案ノ二條ノ三項ニハ、斡旋ヲスルヤウニナツテ居リマスガ、住宅法案ノ方ニモ、十六條ノ五項ニ仲介ヲスルヤウニナツテ居リマス、斯ウ云フヤウナ内容ガ競合シテ居ルト云フカ、一致シテ居ルヤウナモノデアレバ、之ヲ纏メテ一本ニシテ、ソレニ國家ガ資金ノ融通モヤリマスシ、獎勵モ致シマス、補助モスルト云ツタ方デ進ンデ行クコトガ、事業遂行上ニモ非常ニ便利デハナカラウカト云フヤウナ感ジガスルノデスガ、是ハ立法ノ趣意ニ於テ、兩案別々ニ御提出ニナラナケレバイケナカツタト云フ其ノ根本理念ガ、私ニ能ク分ラヌモノデスカラ、斯ウ云フ愚問ガ出ルノデスガ、ソコヲ一ツ教ヘテ戴キタイ

○熊谷政府委員 第一ノ御希望ノ點ハ、將來十分注意ヲ致シタイと思ヒマス、尙ホ法

規ニモ色々民法ヲ準用スル所ハ準用シ、其ノ外法律ノ規定ヲ準用致シテ居リマシテ、住宅營團ノ取扱ニハ困ラナイヤウニヤツテ居ル積リデアリマス、尙ホ住宅營團ノ方ハ組合員ト云フモノガアリマセヌデスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス
ソレカラ第二點ノ住宅營團法ト、貸家組合法ヲ一緒ニシタラドウカ、一緒ニ出來ナイ理由ハ何處ニアルカト云フ御尋ネデアツタノデアリマス、是ハ勿論住宅供給ト云フ點カラ大觀的ニ見マス、地域的ニモ違ハナイノデアリマシテ、ヤハリ貸家組合法ヲ大イニ獎勵シ、大イニ助長シテ行ク地方ハ、六大都市ノ如キ住宅難ノ多イ所デアリマス、住宅營團法ノ狙ツテ居リマスル建設致ス場所モ、同ジヤウナ所デアアルノデアリマス、又貸家組合ナリ、住宅營團建テル家モ、貸家組合ノ家屋ノ建設ガ、三十坪以下ニ制限サレテ居ル現在ニ於キマシテハ、サウ大シタ遠ヒハナイヤウニ考ヘラレルノデアリマス、唯之ヲ一緒ノ法律ニ規定致シマスコトハ、如何ニモゴタノニナル點モアリマスシ、住宅營團ト言ヒマスノハ、御承知ノヤウニ政府ニ代リマシテ、住宅營團ト云フ強力ナル法人ヲ作りマシテ、急速ニ多數ノ家ヲ建テルト云フコトガ主タル目的デアリマシテ、其ノ中ニ組合員モ居リマセヌシ、社員ト云フモノモ居リマセヌ、唯家ヲ建テルト云フコトガ主タル目的デアアルノデアリマス、貸家組合法ト言ヒマスノハ——是ハ少シ長クナリマスガ、事變前ニ於キマシテ、我が國ニ於テ住宅ノ建設サレマス戸數ハ、大體三十万戸バカリデアツタノデアリマスガ、事變後ソレガ非常ニ減ツタノデアリマス、其ノ三十万戸ノ大部分ハ、民間ノ貸家

投資家ト申シマスカ、サウ云フ人ノ手ニ依
ツテ出來テ居ツタ譯デアリマシテ、吾々ト
致シマシテハ、此ノ貸家組合ヲ根本トシテ、
從來大部分ノ民間ノ貸家ヲ造ツテ居リマシ
タ投資家ノ奮發ヲ狙ツテ、住宅ノ供給ヲサ
セルコトガ非常ニ宜イコトデハナイカト考
ヘマシテ、貸家ヲ所有シ、又ハ自分ノ名前
ヲ以テ貸家ヲ經營シテ居ル者ヲシテ、組合
ヲ作ラセマシテ、ソレト此ノ住宅營團トノ
關係ヲ密接ニシテ、住宅營團カラ投資モ資
金ノ融通モヤリマセウシ、又場合ニ依リマ
シテハ、出來得ル限リ資材ノ世話モヤリマ
セウシ、又住宅營團デ持ツテ居リマスル技
能ト申シマスカ、色々設計ノ良イ方法ガ出
來ルトカ、或ハ材料ノ使ヒ方ニ付テ良イ考
ヘガ浮シト云フ場合ニハ、貸家組合ヲ指
導シテ行クト云フヤウニ、密接ナ關係ヲ持
ツテ、丁度住宅營團ガ親會社デアレバ、貸
家組合ハ子會社——同ジヤウナモノデア
リマセウガ、マア似タヤウナ關係ヲ以
テ指導シテ行キタイト考ヘテ居リマシテ、
非常ニ密接ナ關係ガアルノデアリマス、併
シナガラ今申シマシタヤウニ、片方ハ
ヤハリ貸家組合ニ依ツテ認メラレタ特殊
ノ法人デアツテ、社團法人ノナモノデア
リマスシ、ソレト住宅營團ト一緒ニ規定ス
ルト云フコトハ困難デアリシ、又多少組織ナ
リ何ナリカラ、スツカリ違ツテ居ルヤウ
ナ關係ガアリマシテ、之ヲ別個ニシタ方
ガ截然トシテ區別ガ付ク、又之ヲ一緒ニ立
法スルコトハ、立法技術上カラ言ヒマシテ
モ非常ニ困難ナ點モアリマス、ソレデ別ニ
致シタノデアリマス、唯此ノ運用ニ當リマシ
テハ、兩者ノ關係ハ今申シマシタヤウニ、
密接ナル關係ヲ持チマシテ、能ク貸家組合

ヲ指導シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ
居リマス、非常ニ抽象的ナ説明デ、御分リ
ニクカツタカト思ヒマスガ、大體サウ云フ
ヤウナ次第デアリマス

○眞鍋(儀)委員 略、諒解致シマシタ、唯私
ガ心配致マシスノハ、貸家ノ方ト營團ノ方
トガ、時々同ジヤウナ仕事ヲ致マシス爲
ニ、結局兩方ガ額ヲ合セマス、無論營團
ノ方ガ先ニ行ツテシマフ、所ガ住宅ノ方ノ
狙ツテ居リマス大概ノ場所モ、營團ノ狙ヒ
マス大概ノ場所モ、サウ違ハスト思フノデ、
同ジ所ヲ兩方ガ狙ツテ行ツタ場合ニ、誰ガ
先ニ行ツテ其處ヲ取ルカト云ヘバ、營團ノ
方ガ取りサウナ感ジガスル、デスカラ此ノ
營團ガ出來ルト云フコトガ、貸家ノ組合ノ
方ニ一強大敵國ガ出現シタト云フヤウナ感
ジガ起ラナイヤウニ、今局長ノ御話ノヤウ
ニ、營團ガ組合ヲ包容シ指導シ、子會社ノ
ヤウナ形ニ於テ、將來トモ引廻シテ行クト
云フ其ノ氣持ガ、一番肝腎ナコトデアリマ
シテ、是ガ現實ニ行ハレナイト云フコトニ
ナリマス、私ハ一方ノ組合ノ發達ニ、或
ル種ノ支障ヲスラ招來スルノデハナイカト
深憂致マシスノデ、此ノ點ヲ御質疑申上ゲ
タノデアリマス、ソチヲ御答辯ノ中ニ既
ニ包容シテ行ク温カイ氣持ノ意味ガ含マレ
テ居リマスカラ、是非其ノ通りニスクク
ト伸ビ立ツヤウニ希望ヲ致マシス

ソレカラ貸家組合ノ第十三條、或ハ第
十條アタリニ、行政官廳ノ認可ヲ受クベシ、
或ハ認可ヲ申請スベシト云フコトガアルノ
デアリマスガ、此ノ組合ノ行政官廳ト云フ
ト、何處ハ申請書ヲ出ス譯ニナリマスカ
○熊谷政府委員 第一點ハ十分將來注意シ
テ行キマス、ソレカラ第十條ニアリマス行

政官廳ハ、地方長官ノ意味デアリマス
○眞鍋(儀)委員 サウシマスト第七條ノ住
所ト、第十條ノ地域ト、第十六條ノ登記ト
ハ、ヤハリ警察官署ノ其ノ一ツノ中ニ、一
緒ニ置カカケレバイケナイヤウニナツテ居
リマスカ、或ハ組合ヲ組織致シマスル其ノ
人的構成ハ、一警察官署ガ中心ニナリマス
ガ、登記トカ、事務所トカ云ツタヤウナモ
ノハ、其ノ官署内ニ置カカケテモ宜イヤウ
ニナツテ居リマスデセウカ、一寸ソコロ教
ヘテ戴キタイト思ヒマス

○中島(實)政府委員 組合ハ大體物ノ所在
地ノ積リ規定シテ居リマス、其ノ家ノ在ル
所在地ノ家ヲ以テ、社團法人デアリマス
ルケレドモ、地域團體式ニ考ヘテ居リマス
隨テ原則ト致シマシテ、事務所ノアリマス
地域内ニ置カレルト云フコトヲ、希望致シ
テ居リマス

○眞鍋(儀)委員 分リマシタ、段々上級組
織ニナリマス、聯合會ナドガ出來テ參リ
マス譯デアリマスガ、斯ウ云フヤウナ場合
ノ關係ニ付テハ、ドウ云フ風ニナリマセウ
カ、東京ノ北ノ端ト埼玉ノ南ノ端ト同ジヤ
ウナ地區デ、縣境ニナツテ居リマスケレド
モ、聯合シタソコ等へ組合デモ出來マス、
是ハ府縣ガ定メマシタ地域ニ於キマシテモ、
地域的ニ密集シテ居リマス場所デゴザイマ
スレバ、ヤハリ認可ガ取レルヤウニナリマ
スカ

○中島(實)政府委員 聯合會ノ點ニ付キマ
シテハ、聯合會ノ所ニ條文ガゴザイマシ
テ、産業組合法ヲ準用致シテ居リマス、其
ノ結果トシテ聯合會ハ原則トシテ、道府縣
ノ地域ヲ越エテハナラヌコトニナツテ居
リマス、併シナガラ特別ノ事情ガアリマ

スレバ、道府縣ノ地域ヲ越エマシテ結合ス
ルコトモ出來ルヤウニナツテ居リマス、ソレ
ハ實情如何ニ依ツテ定メタイ、斯様ニ考ヘ
マス

○眞鍋(儀)委員 分リマシタ、ソレカラ兩
方共資材ガ必要ニナリマスノデ、一昨日モ此
ノ點ニ觸レテ質問ガアツタノデアリマス、
是ハ特別ナ御配慮ガ願ヘルヤウニナツテ居
ルヤウデアリマスガ、私ノ聞ク所デハ公益優
先ト云フ——是ハ大體公益優先ト云フ言葉
ニ當嵌マルモノデアアルカドウカ、資材ノ提供
ノ範圍ガ能ク分リマセケレドモ、假ニ公益
優先ト云ツタヤウナ場合、資材ノ提供ヲ受ケ
得ルコトニナリマス、組合ト云フヤウナ
モノガ公益ハサレテ居ナクテモ、大體ハ公益
デアルカノヤウニモ想像サレルノデスカ、
或ル程度優先的ナ住宅用ノ資材提供ニ營團
ナリ組合ト云フモノハ、接近シテ行ケルヤ
ウニナツテ居リマスカ

○中島(實)政府委員 資材ノ確保ノ點ニ付
キマシテハ、先日來局長カラ申上ゲタ次第
デアリマスガ、大體ニ於キマシテ物動計畫ノ上
ニ、住宅用ノ資材ノ數量ヲ、ハツキリ確保スル
コトガ、第一要件デアリマス、サウシマシテ
カラ今度現實ノ配給ノ問題ニナリマシテ、
各事業者、即チ家ヲ建テタイト云フ人々ニ、
ドウ云フ風ニシテ物動上割當テラレタ所ノ
數量ヲ手ニ入レサセルコトヲ確保スルカト
云フコトガ問題ニナルノデアリマシテ、此
ノ點ニ付キマシテハ、吾々ノ所デ只今マデ
勞務者住宅供給計畫ト云フモノヲ樹テマシ
テ、是ハ勞務者ヲ收容致シマスル會社工場
ト云フモノニ、其ノ勞務者ニ必要ナル家ヲ
建テサセルモノデアリマス、此ノ點ニ付キ
マシテハ、吾々ノ方デ勞務者ノ住宅ヲ建テ

スレバ、道府縣ノ地域ヲ越エマシテ結合ス
ルコトモ出來ルヤウニナツテ居リマス、ソレ
ハ實情如何ニ依ツテ定メタイ、斯様ニ考ヘ
マス

○眞鍋(儀)委員 分リマシタ、ソレカラ兩
方共資材ガ必要ニナリマスノデ、一昨日モ此
ノ點ニ觸レテ質問ガアツタノデアリマス、
是ハ特別ナ御配慮ガ願ヘルヤウニナツテ居
ルヤウデアリマスガ、私ノ聞ク所デハ公益優
先ト云フ——是ハ大體公益優先ト云フ言葉
ニ當嵌マルモノデアアルカドウカ、資材ノ提供
ノ範圍ガ能ク分リマセケレドモ、假ニ公益
優先ト云ツタヤウナ場合、資材ノ提供ヲ受ケ
得ルコトニナリマス、組合ト云フヤウナ
モノガ公益ハサレテ居ナクテモ、大體ハ公益
デアルカノヤウニモ想像サレルノデスカ、
或ル程度優先的ナ住宅用ノ資材提供ニ營團
ナリ組合ト云フモノハ、接近シテ行ケルヤ
ウニナツテ居リマスカ

○中島(實)政府委員 資材ノ確保ノ點ニ付
キマシテハ、先日來局長カラ申上ゲタ次第
デアリマスガ、大體ニ於キマシテ物動計畫ノ上
ニ、住宅用ノ資材ノ數量ヲ、ハツキリ確保スル
コトガ、第一要件デアリマス、サウシマシテ
カラ今度現實ノ配給ノ問題ニナリマシテ、
各事業者、即チ家ヲ建テタイト云フ人々ニ、
ドウ云フ風ニシテ物動上割當テラレタ所ノ
數量ヲ手ニ入レサセルコトヲ確保スルカト
云フコトガ問題ニナルノデアリマシテ、此
ノ點ニ付キマシテハ、吾々ノ所デ只今マデ
勞務者住宅供給計畫ト云フモノヲ樹テマシ
テ、是ハ勞務者ヲ收容致シマスル會社工場
ト云フモノニ、其ノ勞務者ニ必要ナル家ヲ
建テサセルモノデアリマス、此ノ點ニ付キ
マシテハ、吾々ノ方デ勞務者ノ住宅ヲ建テ

スレバ、道府縣ノ地域ヲ越エマシテ結合ス
ルコトモ出來ルヤウニナツテ居リマス、ソレ
ハ實情如何ニ依ツテ定メタイ、斯様ニ考ヘ
マス

○眞鍋(儀)委員 分リマシタ、ソレカラ兩
方共資材ガ必要ニナリマスノデ、一昨日モ此
ノ點ニ觸レテ質問ガアツタノデアリマス、
是ハ特別ナ御配慮ガ願ヘルヤウニナツテ居
ルヤウデアリマスガ、私ノ聞ク所デハ公益優
先ト云フ——是ハ大體公益優先ト云フ言葉
ニ當嵌マルモノデアアルカドウカ、資材ノ提供
ノ範圍ガ能ク分リマセケレドモ、假ニ公益
優先ト云ツタヤウナ場合、資材ノ提供ヲ受ケ
得ルコトニナリマス、組合ト云フヤウナ
モノガ公益ハサレテ居ナクテモ、大體ハ公益
デアルカノヤウニモ想像サレルノデスカ、
或ル程度優先的ナ住宅用ノ資材提供ニ營團
ナリ組合ト云フモノハ、接近シテ行ケルヤ
ウニナツテ居リマスカ

タイト云フ希望ノ數量ヲ取リマシテ、勿論家ノ質ノコトモ考ヘマスルカラ、其ノ際極ク簡單デアリマスルガ、圖面等モ取リマシテ、決シテ不良住宅ニナラナイヤウナ措置ハ講ジテ居ルノデアリマス、左様ニ致シマシテ、事變下ニ於キマシテ最小限度ト云フ所ヲ標準ニ致シマシテ、資材ヲ確保致シテ居ルノデアリマス、證明書ヲ知事カラ發給致シマス、吾々ノ方デ承認致シマシタモノニ付テハ、知事カラ證明書ヲ發給致シマス、是ハ資材別ニヤルノデアリマス、釘、針金、鐵線、或ハ「セメント」、木材、色々ナモノニ付キマシテ證明書ガ行キマシテ、之ニ付キマシテ、ソレノ業者カラ取得スル、斯ウ云フ手段ニナツテ居ルノデアリマス、今後貸家組合、住宅營團其ノ他會社工場ニモ、從來ノ方式ヲ以テヤラセル積リデ居リマスカラ、サウ云フ各種ノ住宅建築者、供給者ト云フモノニ對シマシテハ、大體今申上ゲタヤウナ方法ニ依ツテ、資材ノ確保ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、何レヲ優先サセルカト云フ點ノ問題デアリマスガ、是ハ全部希望ヲ募ツタ上デ、色々査定スルノデアリマシテ、抽象的ニドツチガ先ダト云フコトヲ申上ゲルコトハ、一寸困難カト思ヒマス

○眞鍋(儀)委員 ソコマデ綿密ニ考慮ガ拂ハレテ居ルト致シマスレバ、私ノ杞憂デアリマス、唯證明書ヲ貰ヒマス者ガ、必ズ物資ニアリ付ケルヤウニ御努力ヲ御願ヒ致シマス、此ノ營團ニ致シマシテモ、組合ニ致シマシテモ、大體ハ集團的ナ建設ヲ目論マレテ居リマスカ、ソレトモ分散的ナ御考ヘデアルカ、又之ヲ言ヒ直シマススト人口稠密地帯ノ周圍ニ附隨的ニ、其ノ需給關係ガ圓滑ニナルヤウニ、目論マレマスカ、或ハ其

ノ稠密地帯トハ別個ニ、多少關係ガ薄クナツテモ宜イカラ、或ハ場所ノ關係トカ、或ハ空氣ノ關係トカ、種々ノ環境ヲ考慮ニ入レラレテ、其ノ最善ノ所ニ主トシテ置カウト云フ御考ヘデアリマスカ、其ノ點ヲ一ツ承ツテ置キタイ

○熊谷政府委員 御答ヘ申上ゲマス、大體原則ト致シマシテ、住宅營團ノ手ニ依ツテ建設致シマスモノハ、密集ト言ヒマスカ、相當一團ヲ成シテ居ル所ニ造ツテ行ク方針デアリマス、貸家組合ニ於キマシテハ、色々事情ガアリマセウガ、大體ニ於テバラムノニ造ラレルモノデアラウト考ヘテ居リマス、尙ホ住宅營團デ建設致シマスル住宅ノ計畫ニ付キマシテハ、是ハ從來モ色々調査シテ居ルノデアリマスガ、各都市ノ人口ガ最近如何ニ殖エテ來テ居ルカ、或ハ借家人ノ狀況ガドウデアアルカト云フコトモ研究致シテ居リマス、又東京トカ、大阪トカ云フ廣イ所デアリマスレバ、如何ナル方面ニ工場ガアリ、ソレニ依ツテ勞務省ガ如何ナル方面ニ住ンデ居ルカ、交通關係ハドウデアアルカト云フヤウナ點モ仔細ニ調べマシテ、適當ナル地ニ建テタイト考ヘテ居ルノデアリマス、申上ゲルマデモナク此ノ間カラ御意見ガアリマシタヤウニ、工場労働者ニ取リマシテハ、通勤ノ關係モ考ヘネバナリマセヌシ、又衛生トカ云フコトモ十分考ヘネバナラスノデアリマス、是ハ餘リ密集地帯ニ造リマスレバ、資材等ノ關係カラ貸家ヲ建テマス場合ニ非常ニ高クナルト云フコトモ考ヘナケレバナラス、色々サウ云フ細カナ點ヲ考ヘマシテ、凡ユル觀點カラ最モ適當ト思フ所ニ建テタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○眞鍋(儀)委員 別ニ是ガ方針ヲ御決メニナ

ラナクテモ、即決主義デオヤリニナラウト云フ、ソレモ一ツノ見方デアラウト思フ、豫メ御豫定ニナラナクテモ、是ガ適當ト思ツテ居ル所ニ持ツテ行カレルト云フノナラバ、ソレデモ宜シウゴザイマセウ、貸家ノ方ノ第二條ノ四號デアリマス、一條ニモアリマスガ、貸家ノ賃貸條件ノ適正、サウ云ツタヤウナコトモ、此ノ組合ガヤハリヤルノデアリマ

スガ、是ハ組合ヲ指導スルノニ、政府ノ吐ガ相當決ツテ居ラナイトイカヌト思ヒマス、中々此ノ賃貸價格ノ適正ト云フヤウナモノハ、凡ユル場合ニ容易ナコトデハゴザイマセヌデ、例ヘバ家賃ノ適正價格ヲ算出スルニ致シマシテモ、其ノ基準ト云ツタヤウナモノガ中々面倒ダラウト思ヒマス、大體家賃ノ基準ト云フモノデスカ、或ハ其ノ公定價格ト云フモノデスカ、ソレニ付テ何カ組合ガ出來マシテ、標準ヲ御示シナルヤウナ數字のナモノヲ、御持合セデゴザイマスマイカ、例ヘバ疊一枚ニ付テドウ云フ標準デ行カウトスルノカ、或ハ一等地、二等地ノ別ニ分ケテヤルノカ、ドウ云フ氣持デ居ラレルノカ、或ハ家ノ構造ニ依ツテ、適正價格ヲ算出サレヨウトスルノカ、何かソコニ價格ノ基準トナル標準のナモノヲ御持合セデゴザイマシタラ一ツ承ツテ置キタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 御答ヘ申上ゲマス、御言葉ノヤウニ家賃ノ合理的ナ適正化ヲ行ヒマスルコトハ、非常ニ難カシイコトデアリマシテ、其ノ前提トナリマスル賃貸條件ト云フモノガ、ドウデアアルカト云フコトニ依ツテ、色々變ツテ來ルモノデアリマス、又賃貸條件ガ色々所ニ依ツテ變ツテ居ルバカリデナク、又家ニハ各、沿革ガアリ、又地方ノ

事情モアリマシテ、色々ノ點ガアツテ、非常ニ違ツテ居ルノデアリマシテ、統制ハ相當困難デアルノデアリマス、御尋ネノ家賃ノ標準ト言ヒマスカ、基礎ト言ヒマスカ、ソレハ國家總動員法ノ第十九條ニ基キマシテ公布ニナリマシタ地代家賃統制令ニ依リマシテ、大體ノ標準ハ決マツテ居ルノデアリマス、極ク大體ヲ申上ゲマスルト、昨年ノ十月十九日前ニ既ニ地代家賃ノアリマシタモノハ、原則トシテ其ノ儘据置ク、唯特殊ノ事由ガアリマスル場合ニ、其ノ増額ナリ減額ヲナスコトガ出來ルト云フ建前ニナツテ居リマス、又其ノ後新シク建築シテ人ニ貸ス、又自分ガ住ンデ居ツタ家ヲ人ニ借家トシテ貸スト云フ場合ノ、新シイ家賃ニ付キマシテハ、其ノ建築ノ價格、其ノ外例ヘバ空家トナル危険率トカ、或ハ修繕料トカ、或ハ何年間ニソレヲ償却セネバナラスト云フ償却費トカ云フモノヲ、色々配合ハセテ一定ノ率ヲ作りマシテ、ソレヲ建築價格ニ乗ジテ得タル答ト、ソレニ保險料、地代ヲ加ヘタモノヲ以テ家賃トスルト云フヤウナ標準ノ家賃ガ、大體出來テ居リマシテ、是ハ地方々々ニ依ツテ地方長官ガ大體示シテ居ルノデアリマス、ソレニ依ツテヤル譯デアリマスガ、御話ノ通り賃貸ノ條件ガ色々變ツテ來マシテ、其ノ前提ガ一種デナイト中々ヤリニクイト云フヤウナ點モアルノデアリマス、隨テサウ云フコトカラ致シマシテ、色々ノ貸借關係ニ不明瞭デアリ、合理的デナイ點モ出テ來ル譯デアリマス、ソレデ此ノ貸家組合ニ於キマシテモ、斯ウ云フ適正ナル經營、合理的ナ經營ヲサセヨウト云フノデアリマスルカラ貸家組合ヲシテ自發的ニ統制ヲサセル、其ノ統制ヲ致サセマ

ラナクテモ、即決主義デオヤリニナラウト云フ、ソレモ一ツノ見方デアラウト思フ、豫メ御豫定ニナラナクテモ、是ガ適當ト思ツテ居ル所ニ持ツテ行カレルト云フノナラバ、ソレデモ宜シウゴザイマセウ、貸家ノ方ノ第二條ノ四號デアリマス、一條ニモアリマスガ、貸家ノ賃貸條件ノ適正、サウ云ツタヤウナコトモ、此ノ組合ガヤハリヤルノデアリマ

スガ、是ハ組合ヲ指導スルノニ、政府ノ吐ガ相當決ツテ居ラナイトイカヌト思ヒマス、中々此ノ賃貸價格ノ適正ト云フヤウナモノハ、凡ユル場合ニ容易ナコトデハゴザイマセヌデ、例ヘバ家賃ノ適正價格ヲ算出スルニ致シマシテモ、其ノ基準ト云ツタヤウナモノガ中々面倒ダラウト思ヒマス、大體家賃ノ基準ト云フモノデスカ、或ハ其ノ公定價格ト云フモノデスカ、ソレニ付テ何カ組合ガ出來マシテ、標準ヲ御示シナルヤウナ數字のナモノヲ、御持合セデゴザイマスマイカ、例ヘバ疊一枚ニ付テドウ云フ標準デ行カウトスルノカ、或ハ一等地、二等地ノ別ニ分ケテヤルノカ、ドウ云フ氣持デ居ラレルノカ、或ハ家ノ構造ニ依ツテ、適正價格ヲ算出サレヨウトスルノカ、何かソコニ價格ノ基準トナル標準のナモノヲ御持合セデゴザイマシタラ一ツ承ツテ置キタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 御答ヘ申上ゲマス、御言葉ノヤウニ家賃ノ合理的ナ適正化ヲ行ヒマスルコトハ、非常ニ難カシイコトデアリマシテ、其ノ前提トナリマスル賃貸條件ト云フモノガ、ドウデアアルカト云フコトニ依ツテ、色々變ツテ來ルモノデアリマス、又賃貸條件ガ色々所ニ依ツテ變ツテ居ルバカリデナク、又家ニハ各、沿革ガアリ、又地方ノ

シテ、合理的ナモノデアリマスレバ、地代家賃統制令ノ上デモ、之ヲ是認シテ行クト云フヤウナ方針デ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ指導ニ當リマシテハ、十分注意ヲシテ行キタイト考ヘテ居リマス

○眞鍋儀委員 モウ一步進シテ斯ウ云フコトハ考ヘテオイデニナラヌデセウカ、其ノ住宅ニ入りマシタ者ノ生活状態、或ハ收入状態、或ハ家庭ノ事情、サウ言ツタモノニ付テ、家賃ト配合ハセテ適正價格ヲ決メテヤルト云フヤウナ所マデハ、御研究ニナツテ居リマセデセウカ

○熊谷政府委員 只今申上ゲマシタ地代家賃統制令ヲ作リマス時ノ心持ト致シマシテ、此ノ地代家賃ヲ決メマス方針ト致シマシテハ、一ツハ低物價政策ノ一翼ト致シマシテ、地代家賃ガ相當庶民階級ノ大キナ負擔デアルト云フ點カラ見マシテモ、詰リ低物價政策ノ一翼デアリ、又ソレガ庶民生活ノ安定ト云フ點カラ見マシテ、非常ニ必要デアルカラ、從來ノヤウナボロイト言ヒマスカ、非常ニ儲ケヲスルコトハ出来ヌ、多クノ家賃ヲ取ルコトハ出来ナイト云フコトモ、十分考ヘテ決メタノデアリマス、ト同時ニ非常ニ貸家拂底ノ今日デアリマスカラ、貸家投資家ニ對シマシテモ、適正ナル利潤ヲ得サセルト云フコトハ必要デアリマシテ、ソレモ抑ヘ付ケテシマヘバ、結局貸家が出來ヌト云フコトニナリマスカラ、サウ云フ點モ考ヘマシテ、合理的ニ地代家賃統制令ヲ作リマシテ、ソレニ依ツテ地代家賃ノ標準ヲ示シタノデアリマス、唯今ノ御質問ノ趣旨ガ能ク分ラナイノデアリマスガ、個々ノ家ニ住ンデ居リマス者ニ付テ、收入ガ少イカラ、其ノ家ノ家賃ヲ特ニ負ケサセルト

云フコトマデハ、考ヘテ居ナイノデアリマス

○眞鍋儀委員 私ノ御尋ネスルコトガ能ク意ヲ盡サナカッタヤウデアリマスガ、例ヘバ其ノ組合ガ組合トシテノ經營ヲシ、維持ヲシテ行キマス上ニ於テ、出來ルダケ入ツテ來マシタ者ノ生活ノ状態ニ應ジテ計算ヲ立テテ行ク、例ヘバ收入ガ少クテ、ソレニ老人子供ヲ多數ニ抱ヘテ居リマスヤウナ者モアラウシ、或ハ相當ノ收入ヲ得テ居リマス者モアリマセウカラ、ソレヲ突込メマシテ「アヴェレージ」ヲ取ツテ、是デ其ノ組合ノ經營ガ維持サレテ行クト云フコトニナリマスレバ、サウ云フヤリ方モアラウト思ヒマスガ、ソコマデハ、御考ヘニナツテ居リマセヌカト、斯ウ伺ツタノデアリマス

○熊谷政府委員 サウ云フヤリ方モアルカモ知レマセヌ、一種ノ共同計算式ニ致シマシテ、組合ガ「アヴェレージ」ノ家賃ヲ決メルト云フコトニナルノダラウト思ヒマスガ、當局ト致シマシテハ、只今ノ所サウ云フコトヲヤラセル考ヘハ持ツテ居リマセヌ、唯組合ガ左様ナコトヲヤルコトヲ、特ニ禁止スルト云フ考ヘハ持ツテ居リマセヌ、自發的ニヤルノハ差支ナカラウト思ヒマス

○眞鍋儀委員 是ハ厚生省トシテハ、御承知ノ通り現ニ此ノ方式ニ依ツテ「アパー」ト「如キハ經營ヲサレテ參ツテ居リマス、何階カノ建物デアリマスレバ、特ニ上下トニ於テ家賃ガ變リ、或ハ其ノ者ノ收入状態ニ依ツテ、或ハ控除價格ニ依ツテ、家賃ノ適正ヲ圖ルトカ云ツタヤウナコトヲ、現ニ實行致シテ居リマス所モゴザイマシテ、餘計月給ヲ取りマス者ノ上カラ申シマス、ト大シテ喜バレテ居ナイカモ知レマセヌケレ

ドモ、多數ノ老若者ヲ抱ヘテ生計ヲ立テテ參ツテ居リマス者ノ側カラ言ヒマス、非常ニ幸福トシテ、翹望サレテ居リマス經營ノ方法デアリマスノデ、一ツ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ營團法ノ第一條ニ「住宅營團ハ勞務者其ノ他庶民ノ住宅ノ供給ヲ圖ルコトヲ目的トス」ト書イテアリマスガ「住宅ノ供給ヲ圖ルコトヲ目的トス」ト云フコトハ、能ク分ルノデアリマス、併シ一番初メノ私共ノ目的ト思フコトハ、「其ノ他」トナツテ居リマスケレドモ、住宅營團ニ勞務者ト云フモノヲ、一番先ニ書出サナケレバナラヌト云フノハ、ドウ云フ意味デアリマスカ、私一寸此ノ條文ノ書キ方ガ能ク呑込メナイノデスガ、御説明シテ戴キタイノデアリマス

○熊谷政府委員 最近ノ住宅難ノ原因ハ色々アルノデアリマスガ、其ノ一ツノ大キナ理由ハ、此ノ專變ニ伴ヒマス軍需産業、或ハ生産力擴充關係ノ産業、或ハ之ニ附帶スル産業ニ、非常ニ勞務者ガ必要トナリマシテ、或ル地方カラ或ル地方ニ、勞務者ガ固マツテ偏在ヲシテ居ルト云フ點ガ、主ナル點デアリマスカラ、一昨年から厚生省トシテ力ヲ盡シテ居リマスノモ、此ノ勞務者ノ住宅デアリマス、先程中島政府委員カラ申上ゲマシタヤウニ、一昨年から大工場、大礦山ノ勞務者ノ住宅ニ付キマシテハ、ソレノ資金ナリ、或ハ物資ノ世話ヲ致シマシテ、此ノ點ニ最モ重點ヲ注イテ來テ居ルノデアリマス、餘計ナコトカモ知レマセヌガ、只今工場礦山ニ於キマシテ、勞務者住宅トシテ計畫ガ出來上リ實行シテ居リマスノハ、世帯向キノ住宅ガ約七万七千八百戸デアリ

マス、又獨身者ノ住宅、獨身「アパー」デアリマスガ、ソレガ十四万三千餘戸ノ「アパー」ト「集合住宅ガ出來テ居ルノデアリマス、ドウ致シマシテモ只今ノ所ハ、工場關係ノサウ云フ勞務者ヲ對象トスル住宅、勞務者住宅ニ重點ヲ置キタイト云フコトカラ致シマシテ、勞務者ト云フノヲ先ニ持ツテ來タノデアリマス、所ガ勞務者ダケニ限定スル意味デアアルカト云フト、サウデハナイノデアリマシテ、一般庶民、即チ二十坪カラ十坪位ノ家ニ住ムヤウナ庶民ニ付キマシテモ、住宅ノ供給ヲ圖リタイ、サウ云フ意味ニ於キマシテ、勞務者ト云フ言葉ヲ、一番先ニ持ツテ來タ譯デアリマス

○眞鍋儀委員 此ノ住宅營團ト云フモノハ、勞務者ヲ目標トシテ拵ヘタト云フ意味ヲ、第一條ニ謳ハシテ、斯ウ云フ立法ニナツタモノデハナイカト解釋致シマス、其ノ勞務者ト云フノハ、私共ノ一般社會通念カラ言ヒマス、非常ニハツキリシタ一ツノ「カテゴリー」ガアリマシテ、大變融通ノ利カヌ言葉ノヤウニモ思ハレルデアリマスガ、俗ニ言ヒマス「サラリーマン」、俸給生活者ト云フノハ入ラヌノデスネ

○熊谷政府委員 勞務者ノ中ニハ入レテナイ積リデアリマシテ、「サラリーマン」ノ如キハ庶民ト云フ中ニ入レテ居ル積リデアリマス

○眞鍋儀委員 一番必要ニ迫ラレテ居ルモノハ勞務者デセウガ、之ヲ何カモウ少シ外ノ言葉デ——俸給生活者ナドモ相當苦シク居リマスノデ、勞務者ト云フト、何カ斯ウ局限サレタ狭イ範圍ノヤウナ感じガアリマスカラ、少シ穩當ナ措辭デアアルカドウカト云フコトニ付テ、疑問ヲ持ツタノデスケ

レドモ、「サラリーマン」ナドニモ、無論必要ハ御感ジニナツテ居ルコト云フ建前ニ於テ、「其ノ他」ノ部分ニ追込マレタコトハ、甚ダ遺憾デアリマスガ、質問ハ質問ト致シマシテ、是ハ諒承シテ置キマス

ソレカラ住宅組合ノ方ハ、貸室ノ組合モ出來ル譯デアリマスガ、貸家ノ組合ノ目的物ハ、其ノモノ自體ニ於テ、貸室ノ組合ノ目的物ニナルノカドウカニ付テ、私ハ能ク法文ヲ見ナイノデスガ、ソレハ同ジモノデアツテ、貸家ノ組合ノ目的物ニモナツテ居リ、ソレガ又其ノ建物ヲ區切レバ、貸室ノ組合ノ目的物ニモナルノデアリマスガ

○熊谷政府委員 貸室ノ組合ヲ作ルコトハ勿論出來ルノデアリマシテ、御手許ノ條文ノ第四十一條ハ、貸室組合ノコトデアリマス、詰リ下宿屋或ハ「アパート」ノ組合モ出來ル、ソレカラ或ル家ヲ第三者ニ貸シマシテ、第三者ガ其ノ家ヲ借リマシテ、中ヲ區切ツテ「アパート」ナリ下宿屋ナリヲヤルト云フ場合ニ於キマシテハ、家ヲ借リテ經營シテ居ルモノハ、ヤハリ貸室業者ニナル譯デアリマス、隨テ貸室組合ヲ構成スル分子ニナルコトガ出來ルノデアリマス

○眞鍋(儀)委員 サウシマスト、結局ハ二枚鑑札ガ出來ル譯デスネ、貸家ノ組合ニ入ツテ居ツテ、其ノ借リタ貸家ヲ今度ハ又貸室組合ニ入ツテ、貸室ノ形式デ貸室モ出來ルト云フコトニナツテ、ドウツチニ轉シデモ宜イ譯デアリマスネ

○中島(實)政府委員 實ハ貸室ニ使ハレマスノハ、特別ノ關係ト云フコトデ、向フテ賄フコトニナルノデアリマス、隨テ貸家デアツテ、其ノ借リタ人ガ室ヲ分ケテ貸スト云フノハ、貸室組合一本で行クノデス、貸

家組合ニハ入ラヌノデアリマス、第一條ノ第三項ノ貸家ノ範圍ニ關シテ必要ナル事項ハ、命令ヲ以テ定メルト云フ所ニ於キマシテ、ソレヲ除ク積リデアリマス、兩方ニ入ツテドチラノ統制ヲ受ケルカ、ハツキリセスト云フコトガアツテハ困リマスカラ、貸室ニ使ハレテ居ル場合ハ貸室組合ニ入ツテ、貸家ノ方ノ組合ニハ入ラナイト云フヤウニ、貸家ノ範圍ニ付テ決メテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○眞鍋(儀)委員 能ク分リマシタ、ドウモ私一軒ノ家ヲ借リテ人ニ間貸シシテ、二枚鑑札ヲ掛ケルト云フコトハ、料理屋ト旅館トガ一ツノ看板ヲ掲ゲルヤウナモノデ、變ダト思ヒマシタ、ソレカラオ役所ノ方デ色色此ノ組合ガ出來マス、統制サレテ行クモノダト思ヒマスガ、從來問題ニナツテ居リマスノハ、家賃ノ敷金デアリマス、大體三箇月位取ラレルノデアリマセウガ、是ガ長キハ十年、二十年ト云ツタヤウニ、長ク預ケテ居ル譯デアリマス、尤モ滞納致シマスレバ流用サレマスケレドモ、正直ナ者ガ例ハバ十年デモ、二十年デモ敷金ヲ預ケテ置キマシテ、其ノ契約ガ解除ニナリマスル時分ニハ、元ノ金額デ貰フ、是ハオ役所ノ方デ敷金ニ對シマシテハ、一定ノ利息ノ付ケヤウナ預金ノ方法ヲスルトカ、或ハ其ノ他若シ家主ガ利用シヨウト致シレバ、ソレニ對シテ法定利率ヲ付ケテ返ストカ、何カ敷金ニ對シテ、斯ウ云フ啓蒙デモシテ見ヨウト云フ御腹案デモ御持合セアリマセウカ

○熊谷政府委員 御話ノ敷金ハ、地方ニ依リマシテ非常ニ違ツテ居ルノデアリマシテ、東京邊リハ割合敷金ヲ取ルコトガ多イヤウデアリマス、大阪、神戸ニ行キマスト、殆ド敷金ガナイヤウナ調査ニナツテ居リマス、又一般住宅ト、店舗ナリ工場建物等ニ依リマシテ敷金ガ違フ、色々事情ガ異ツテ居リマス、隨ヒマシテ家賃ノ決メ方モ先程申シマシタヤウニ、斯ウ云フ前提條件ガハツキリシテ居ナイ爲ニ、色々問題ガアルノデアリマス、只今敷金ヲ長イ間家主ニ預ケテ置クノダカラ、其ノ利子ニ付テ考ヘテ居ルカト云フ御尋ネデアリマシタガ、斯ウ云フ條件モ段々ト指導シテ行キマシテ、適正ナル條件ニ導イテ行キタイト考ヘテ居リマス、敷金ヲ取ル所ガアリ、取ラス所ガアリ、又ソレガ一月分デアリ、四月分、五月分デアルト云フヤウニ色々アリマス、サウシテ今ノ利子ノ點ニ付キマシテモ、將來研究致シマシテ、出來マスナラバ合理的ニ指導シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○眞鍋(儀)委員 適正ナル指導ニナリマス其ノ途上ニ於キマシテ、恐ラク此ノ敷金ト云フモノガ、問題ニナツテ來カケレバナラヌト思ヒマス、大臣ノヤウニ貸家ハ、持ツテ居ツテモ、借リル家ハ御必要ハナイト云フヤウナ御方カラ見マス、非常ニケチナ根性ノヤウニ思ハレマスケレドモ、敷金ヲ納メルコト自體ガ、中々大キナ負擔デアリ、且ツソレニ對シテハ相手方、詰リ家主ガ敷金ヲ利用シナイデ居ルモノナラバ、出シタ方デモ文句ハナイノデアリマスガ、其ノ金ハ家主ニ依ツテ、相當利用セラレルモノデアリ、且ツ利息ヲ生ムベキ使途ニ向ケラレテ居ルコトガ、明瞭デゴザイマス、敷金ニ對シテハ、之ヲナクスルコトニナレバ、キツト家主ノ方デ承認致サナイデアリマセウカラ、敷金ヲ入レルコトニ對シテ、何カ其ノ

入レタ者ニ對スル利益ヲ圖ル工夫ヲシテ戴キタイト思ヒマス
ソレカラ此ノ勞務者、「サラリーマン」、學生、サウ云ツタヤウナモノノ現在住居スル所ニ困ツテ居ルノハ、御想像以上ダラウト思ヒマス、現ニ四月ニ授業ヲ開始セラレベキ東京學校ノ入學志願者ノ父兄ガ、現在ノ一番頭痛ノ種ハ、東京ニハヤルガ、何處ニ一體泊リヲサセルカト云フコトガ、最大ナル惱ミデアリマス、所ガソコヘ付込シテ、最近デハ御取締ガアルノカナイノカ知ラヌケレドモ、臨時的ニ紹介所ト云フモノガ看板ヲ掲ゲナイデ、内緒ニヤツテ居ル者モアルヤウデアリマス、ソレガ又法外ニ食ツテ居ルヤウデアリマス、ソレガ厭ダト言ヘバ、今日ハ荻窪方面トカ、明日ハ中野方面トカ、凡ソ一軒ノ家ヲ借リヨウトスル者ハ、一週間ナリ十日ナリ各方面ヲテクツテ、ソレ見付カラナイト幾ラ高イ紹介料ヲ出シテモ、ヤハリ其處ヘ頼マナケレバ仕方ガナイト云フ結論ニ陥ツテシマフノデアリマス、此ノ紹介トカ周旋トカ云フモノヲ、此ノ中ニ織込デアアルヤウデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ對シマシテハ、取締法ガドウ云フ風ニナツテ居ルカ、或ハ將來ドウ云フ風ニ之ヲ整理シテ行カウト云フ御考ヘデアリマシマスガ、何處ノ役所デ取扱フノカ私能ク分リマセウガ、ドウ云フ風ニナツテ居ルノデアリマセウカ

○熊谷政府委員 只今ノ御話御尤モデゴザイマシテ、學生等ガ非常ニ色々困ツテ居ルト云フコトハ事實デアリマス、只今ノ所謂貸家或ハ貸間ノ案内所デアリマスガ、此ノ中ニハ御話ノ通り、如何ハシイモノガアリマシテ、手数料ヲ拂ツテ行ツテ見タ所ガ、

既ニ何日カ前ニ人ガ入ツテ居ツタトカ、手
數料ニ關相場ガ出來ルトカ、色々ト不正ナ
コトガ行ハレテ居ルヤニ聞イテ居ルノデア
リマス、之ニ付キマシテハ最近警視廳ニ於
テ、サウ云フ貸家貸問案内業ノ取締規則ヲ
出スコトニナツテ居ルサウデアリマシテ、
吾々モ一日モ早く出ルコトヲ希望シテ居ル
ノデアリマス、ト同時ニ御承知ノヤウニ、
貸家組合ニ於キマシテモ、國家ノ補助ヲヤ
リマシテ、斡旋所ヲ作りマシテ、サウ云フ
便宜ヲ出來ルダケ圖ツテ行キタイト考ヘテ
居リマス

○眞鍋(儀)委員 組合ガ出來マスレバ、キツ
ト一紹介ニ依ツテ幾ラ出サセルト云フヤウ
ナコトガ決ツテ來ルデアリマセウガ、私途
中デスケレドモ、アトデアスウ云フモノヲ一
ツ欲シイト思ヒマス、組合模範例ト申シマス
ルカ、斯ウ云フ風ニ組合規則ハ拵ヘルノダ
ト云フ模範例ヲ示シテ戴ケルト、非常ニ質
問ガ簡便ニナルト思ヒマス、ソレガナイモ
ノデスカラ、工合ガ悪イノデスガ、終ヒマ
デニ模範例ヲ一ツ見セテ戴キタイト思ヒマ
ス

○熊谷政府委員 只今直グ御手許ニ差上ゲ
ル程度マデ進ンデ居リマセヌ、何レ此ノ
法施行マデニハ、組合ノ模範定款例ヲ作り
マシテ、出來ルダケ懇切丁寧ニ指導致シタ
イト考ヘテ居リマス

○眞鍋(儀)委員 サウシテ戴クト、大變工
合ガ好イノデアリマス、ソレカラ工賃ナド
モキツト嚴守サレテ、公定價格ト申シマス
カ、大工ノ公定價格ト云フモノガ嚴守サレ
ルノデアリマセウガ、是ハ餘程シツカリシ
テ戴キマセヌト、建築ヲ致シマスニモ、政
府ガ今度組合ヲ通ジテ、色々御世話ニナル

ノデセウケレドモ、大工ノ工賃ト云フモノ
バ、建設ニ最モ必要ナモノデアリマスガ、
一番工賃ヲ蹂躪シテ居ルモノハ役所デアリ
マス、私ノ知ツテ居ル範圍デハ、大工トカ
左官ノ公定價格ヲ蹂躪スルモノノ最モ尤ナ
ルモノハ役所デアリマス、最モヒドイト思
フ例ハ、大藏省ガ燒ケタ際ニ、一日八圓カ
ラ十二圓ノ工賃ヲ出シテ居ル、出ス者ガア
ルカラ取ルノデス、所ガ外ノ方デハ逆モ八
圓カラ十二圓ト云フヤウナ日給ヲ出セルモ
ノデモナシ、出スコトモ出來ナイノデアリ
マス、是ハ恐ラク協定ニ入ツテ居ラヌカラ、
サウ云フコトニナツタト云フ逃ゲ途ガアル
ノデアリマセウガ、アア云フコトヲ役所デ
ヤラレルト、今度吾々ガ使フ時ニハ、吾々
ノ方ニ大工ナリ左官ガ寄り付キマセヌ、餘
リ役所ノ方デ横暴ヲヤラヌヤウニ願ヒマス
次ニ此ノ組合員ノ責任ト云フモノガ、一
寸私ニハ分ラヌカラ教ヘテ戴キタイト思ヒ
マス、此ノ組合員ニハ出資額ト云フノガア
リマスガ、一口大體幾ラ位ヲ標準ニシテ居
ラレマスカ

○熊谷政府委員 大工ノ賃金デアリマスガ
是モ最近警視廳ニ於キマシテ——現在モ協
定賃金デアリマスガ、モウ少シ強度ノ協定
賃金制度ヲ作ルヤウニ聞イテ居リマス、第
二ノ一口ノ金額デアリマス、是ハ組合ニ依
ツテ色々トアリマスガ、成ベク澤山ノ人ガ
組合ニ入ツテ欲シイノデアリマシテ、出來
ルダケ安ク致シタイト考ヘテ居リマス、大
體ノ腹案ハ一口五圓乃至十圓位ノ積リデ考
ヘテ居リマス

○眞鍋(儀)委員 サウシマスト組合員ト申
シマスノハ、口數ノ出資額ト、ソレカラ別ニ
保證金額ト云フモノガアリマス、ソレトモ
ウ一ツ全員ガ負擔スベキ場合ガ生ジテ參
リマスノデ、此ノ組合員ト云フモノハ、自
分ノ出資額ト保證金額ト全員ノ場合ト、十
九條デアリマスガ、此ノ三ツガ組合員ノ責
任ニナルト、斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマ
スカ

○熊谷政府委員 大體左様デアリマス
○眞鍋(儀)委員 次ハ議決權ノコトデアリ
マスガ、是ハ或ル程度マデ參リマスト、上
ガ止メテアルヤウデアリマスガ、成ベク止
メ方ヲ此ノ法案ヨリモ、私ハモツト下ノ方
ヘ希望スルノデス、凡ソ組合員トシテ一口
以上出シテ入ツテ居リマス者ハ、成ベク昔
ノヤウニ權利義務ノ關係デ、口數ヲ幾ラ持
ツテ居ルカラ、ドウ斯ウト云ツタヤウナ方
針デナシニ、一口持ツテ居ル者モ十口持ツ
テ居ル者モ、皆一億一心デヤルト云フヤウ
ニ仕向ケテ戴キタイ、私ハ本當ノコトヲ言
ヘバ、斯ウ云フ組合ハ口數ニ依ラナイデ、
人ノ問題デ万事ノ話ヲ付ケテ行クヤウニシ
タ方ガ宜イ、左様ニ考ヘテ居リマス、規定
ハ規定デゴザイマスガ、自分ノ氣持ハ、金
ヲ餘計出シテアルカラ、俺ハ發言權ヲドレ
ダケ持ツテ居ルト云フ役所式ナ、或ハ昔カ
ラノ法律上非常ナ權限ヲ賦與サレテ居ルヤ
ウナ組合デゴザイマセヌ、斯ウ云フ性質ノ
モノニハ、今後ハ成ベク、金ヲ餘計出シタ
カラ、俺ノ發言權ハ幾ツ持ツテ居ルト云フ
方式デナイヤウニ進マレルコトヲ希望致シ
マス、最後ニモウ一ツ簡單ニ伺ヒマス、ア
パートト申シマスノハ、私ノ見ル所デハド
ウモ一軒ノ家ニ幾室モアツテ、其ノ室ノ人達
ガ一般ノ長家ト比ベマス——私ノ所ニハ
昔カラ有名ナ百軒長家ト云フノガアリマス、
百軒長家ト云フモノハ、ヨク講談ナドニ出

テ來マスガ、其ノ長家中ニアツタコトナラ、全
部共同一致デ、隣組ノ威力ヲ最モ發揮スルノ
ハ此ノ百軒長家デアルト思ヒマス、所ガ最近ノ
「アパート」ノ生活様式ト申シマスモノハ、一室
ガ一戸主義デ、廊下デ顔ヲ見合セテモ口モ
利カナイト云フヤウニ、實際ニ親シシノ薄
イ生活ヲシテ居ルノガ通常ノヤウデアリマ
スケレドモ、役所ノ方デハ將來一部屋ヲ一
軒ニ御取扱ヒニナツテ行カレテ、サウシテ
砂糖ニシテモ、「マツチ」ニシテモ、木炭ニ
シテモ、其ノ「アパート」ノ中ニ住ンデ居テ
一部屋ヲ借りタ者ハ、一軒ト云フ勘定デ將
來ヤツテ行ク御積リデゴザイマセウカ

○熊谷政府委員 第一點ノ口數ノ持數ニ依
ツテ發言權ヲ與ヘル、議決權ヲ與ヘルト云
フ點ニ付キマシテノ御意見ハ、全く同感デ
アリマス、此ノ十分ノ三ヲ決メマシタノハ、
商業組合ノ例ニ倣ツタノデアリマスガ、定
款ノ定ムル所ニ依リト云フノガアリマシテ、
定款デ十分ノ三以內デ勿論宜イノデアリマ
ス、將來ノ指導ニ當リマシテハ、御意見ヲ
十分尊重シテ行キタイト考ヘテ居リマス、
第二點ノ「アパート」ノ各室ヲ一軒ト決メル
カドウカ、此ノ點ハ一戸ト見ルトカ、或ハ一
部屋ト見ルトカ云フコトニ付テハ、別段考
ヘテ居リマセヌガ、物資等ノ配給ニ當リマ
シテハ、結局其處ニ住ンデ居ル人ニ對シテ、
配給ヲスルコトニナツテ居ルダラウト思ヒ
マス

○眞鍋(儀)委員 今後ドウ云フ大キナ「アパ
ート」ガ出來ルカ分リマセヌケレドモ、成ベ
ク當局トシテ之ヲ誘導サレル上ニ於キマシ
テハ、從來ノ生活様式ヲ多少近代ナク、隣組
式ヲ親密ナ方法ニ導イテ行カレルヤウニ一
ツ希望致シマス、大變諄イ質問ヲ致シマシ

テ來マスガ、其ノ長家中ニアツタコトナラ、全
部共同一致デ、隣組ノ威力ヲ最モ發揮スルノ
ハ此ノ百軒長家デアルト思ヒマス、所ガ最近ノ
「アパート」ノ生活様式ト申シマスモノハ、一室
ガ一戸主義デ、廊下デ顔ヲ見合セテモ口モ
利カナイト云フヤウニ、實際ニ親シシノ薄
イ生活ヲシテ居ルノガ通常ノヤウデアリマ
スケレドモ、役所ノ方デハ將來一部屋ヲ一
軒ニ御取扱ヒニナツテ行カレテ、サウシテ
砂糖ニシテモ、「マツチ」ニシテモ、木炭ニ
シテモ、其ノ「アパート」ノ中ニ住ンデ居テ
一部屋ヲ借りタ者ハ、一軒ト云フ勘定デ將
來ヤツテ行ク御積リデゴザイマセウカ

○熊谷政府委員 第一點ノ口數ノ持數ニ依
ツテ發言權ヲ與ヘル、議決權ヲ與ヘルト云
フ點ニ付キマシテノ御意見ハ、全く同感デ
アリマス、此ノ十分ノ三ヲ決メマシタノハ、
商業組合ノ例ニ倣ツタノデアリマスガ、定
款ノ定ムル所ニ依リト云フノガアリマシテ、
定款デ十分ノ三以內デ勿論宜イノデアリマ
ス、將來ノ指導ニ當リマシテハ、御意見ヲ
十分尊重シテ行キタイト考ヘテ居リマス、
第二點ノ「アパート」ノ各室ヲ一軒ト決メル
カドウカ、此ノ點ハ一戸ト見ルトカ、或ハ一
部屋ト見ルトカ云フコトニ付テハ、別段考
ヘテ居リマセヌガ、物資等ノ配給ニ當リマ
シテハ、結局其處ニ住ンデ居ル人ニ對シテ、
配給ヲスルコトニナツテ居ルダラウト思ヒ
マス

タガ、又時間ガアリマスレバ、他ノ時ニ御願ヒ致シマシテ、是デ一應私ノ質問ヲ打切リマス

○野口委員長代理 富吉榮二君

○富吉委員 私ハ既ニ二日間ニ互ル質問應答デ、大體諒承致シマシタノデ、極メテ簡單ニ御問ヒ致シタイト思フノデアリマス、大體私ハ非常ニ良イ御計畫デアツタト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、唯寧ロ私ハ斯ウ云フ計畫ハ、泥縄式デ遲キニ失シタト思フノデアリマスルガ、今日マデノ我が國ノ諸種ノ情勢ヲ考ヘテ見ルト、是亦已ムヲ得ナカツタコト考ヘルノデアリマス、兎ニ角斯ウ云フ御計畫ヲナスツタコトハ、結構デアルト思フノデアリマス、唯計畫ハ此ノ様ニ出来テ、詰リ三十万戸ヲ五箇年間に建テル、一年ニ六万戸ヅツ御建テニナルト云フガ、營團法デアルヤウデアリマスガ、一體此ノ計畫ガ半バデ端折ルヤウナコトナシニ、本當ニグン／＼突進ンデ行クダケノ、シツカリシテ御計畫ガアルノカドウカト云フコトニ付テハ、從來ノ國デアリニナル所謂役人ノオヤリニナル仕事ニ付テ、色々面白クナイ實情ヲ見セ付ケラレテ來タ私共ト致シマシテハ、寧ロ危惧スルノデアリマスガ、此ノ點デ先程物資ノ問題ニ付テノ質疑ガゴザイマシタ、昭和十六年度ノ物動計畫ノ中ニ、此ノ資料ヲ織込ンダト云フヤウナ御話デアリマスガ、ソレハ既ニ企畫院其ノ他ノ關係ニ於テ、完全ニ諒解ガ付イテ居ルノデゴザイマスガ、先ヅ其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

ニ、特別ニ「勞務者住宅用ノ資料」ト云フノヲ拔出シマシテ、ソレガ書カレテ居ル譯デアリマス、今度其ノ數字ヲ幾ラカ擴張スルコトニナルノデアリマシテ、大體ニ於テ企畫院方面トモ諒解ガ付イテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○富吉委員

其ノ事ヲ聽イテ安心致シマスルガ、私マダ物動計畫ノ内容ガ、ハツキリ具體的ニ小サイ所マデ分リマセヌノデ、ハツキリシタコトモ申上ダラレマセヌガ、色輸入資材ノ關係等モアリマシテ、之ニ變更ヲ加ヘルト云フコトニナリマスルト、兎角厚生省ナドト云フ所ハ、大藏省アタリカラ見ルト、餘計ナ金ヲ使ツテ居ルト云フノデアリマスマイガ、ドツチカト云フト、厚生事業ナドト云フモノハ、兎角私ノ眼カラ見ルト、糞子扱ヒヲ受ケテ、マルデ乞食ニ物ヲ呉レテ居ル仕事ミタイニ思ハレテ居リマスルガ、サウ云フ所デ端折ラレル危険性ガアルノデアリマス、ガガラマア大臣モ努メテシツカリ腰ヲ入レテヤルヤウニト云フコトヲ私ハ鞭撻シタカツタノデアリマスガ、又ヒヨロ／＼ト出テ行カレタノデ仕様ガアリマセヌ、併シ大臣ナドハヨク迭ハリマスガ、其ノ他ノ役人ノ方ハ、相當腰ヲ落着ケテ斯ウ云フ仕事ニ十分御努力アルヤウニ私ハ希望致シマス

○中島(賢)政府委員

住宅用資材ニ付キマシテハ、十五年度カラ既ニ資材トシテ上ツテ居ルノデアリマス、物動ノ「シ」ノ五ノ所ニ、特別ニ「勞務者住宅用ノ資料」ト云フノヲ拔出シマシテ、ソレガ書カレテ居ル譯デアリマス、今度其ノ數字ヲ幾ラカ擴張スルコトニナルノデアリマシテ、大體ニ於テ企畫院方面トモ諒解ガ付イテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○富吉委員

其ノ事ヲ聽イテ安心致シマスルガ、私マダ物動計畫ノ内容ガ、ハツキリ具體的ニ小サイ所マデ分リマセヌノデ、ハツキリシタコトモ申上ダラレマセヌガ、色輸入資材ノ關係等モアリマシテ、之ニ變更ヲ加ヘルト云フコトニナリマスルト、兎角厚生省ナドト云フ所ハ、大藏省アタリカラ見ルト、餘計ナ金ヲ使ツテ居ルト云フノデアリマスマイガ、ドツチカト云フト、厚生事業ナドト云フモノハ、兎角私ノ眼カラ見ルト、糞子扱ヒヲ受ケテ、マルデ乞食ニ物ヲ呉レテ居ル仕事ミタイニ思ハレテ居リマスルガ、サウ云フ所デ端折ラレル危険性ガアルノデアリマス、ガガラマア大臣モ努メテシツカリ腰ヲ入レテヤルヤウニト云フコトヲ私ハ鞭撻シタカツタノデアリマスガ、又ヒヨロ／＼ト出テ行カレタノデ仕様ガアリマセヌ、併シ大臣ナドハヨク迭ハリマスガ、其ノ他ノ役人ノ方ハ、相當腰ヲ落着ケテ斯ウ云フ仕事ニ十分御努力アルヤウニ私ハ希望致シマス

○中島(賢)政府委員

住宅用資材ニ付キマシテハ、十五年度カラ既ニ資材トシテ上ツテ居ルノデアリマス、物動ノ「シ」ノ五ノ所

レダケノ勞務ヲ勤員スルニハ相當ノ困難ガアルノデハナイカト云フコトヲ考ヘル、今地方ニ於キマシテモ、大工ト左官ヲ得ルコトハ實ニ困難ナノデス、是ハ寧ロ物資ヲ得ル以上ニ困難ナノデス、物ト云フモノハ何トカ工面スルト出テ來ルモノデスガ、人間ト云フモノハサウ簡單ニ行キマセヌシ、大體人間ガ必要ダカラト云ツテ、二十日ヤ三十日デ人間ガ出テ來ルモノデアリマセヌノデ、少クトモ十八年ハ掛ラナケレバ人間ハ使ヘルヤウニナリマセヌト、大工、左官デモ、轉失業ヤ——四、五年掛ラナイト出來マセヌガ、今ノ所デ私ハ此ノ方面ガ一番心配ニナルノデゴザイマスガ、之ニ付テハ具體的ナ御計畫ガアリマスカ

○熊谷政府委員

御言葉ノ通り大工、左官其ノ他建築土木ノ技術者ヲ集メルト云フコトハ決シテ容易デナイ、非常ニ難カシイト考ヘテ居リマス、併シナガラ現在同潤會アタリニモ相當ノ手持ノ技術者モ——手持ト言フトロカシイデスガ、相當ノ技術者ガ居リマス、又各同潤會アタリニ關係ノアル請負者ノ持ツテ居リマス者モアリマス、又多少ノ豫算モ實ハ計上シテ居リマシテ、全國五箇所ニ於キマシテ、非常ニ速成デハアリマスケレドモ、相當斯ウ云フ大工左官等ヲ養成シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○富吉委員

ソレカラ大體此處デ御聽キシテ置キタイト思ヒマスガ、私ハ、家賃ニ對シテハ相當自分モ意見ヲ持ツテ居ルノデスガ、サウ云フコトハ此處デ申上ダマセヌ、又眞鍋サンカラモ逐一此ノ點ニ付テノ御問答ガアリマシタガ、一體政府ガ今度此ノ營團法デ御建テニナル所ノ家ノ家賃ト云フモノ

○熊谷政府委員

大體一昨日申上ダマシタヤウニ、二十坪ノ住宅ガ三十三圓、十五坪ノ住宅ガ二十五圓、十坪ノ住宅ガ十八圓ト云フ見當デ居ルノデスガ、假ニ一番小サナ十坪住宅ヲ地代家賃統制令ニ依ツテ東京府デ定メテ居リマス標準ノ家賃ニ換算シテ見マスルト、二十三圓ニナルノデアリマス、二十三圓ト十八圓、詰リ五圓ノ開キデアリマス、其ノ住宅營團ノ方ガ安イト思ヒマス、一番大キナ二十坪住宅ト十五坪住宅ハ土地附ノ分讓價段デサウ云フ價段デアリマス、一番小サナ十坪住宅ハ貸家住宅デアリマス

○中島(賢)政府委員

只今ノ中、大キイ方ノ二ツハ分讓ナンデス、デスカラ家賃ト云フ計算ニハナラナイノデス、分讓賦金ト云フテ月賦デ掛ケテ行クト二十年後ニ自分ニ所有權ガ來テシマフノデ、家賃デハナイノデアリマス、後ノ十坪ノ方ダケヲ家賃デ申上ダタノデアリマス

ハ、略、現在ノ家賃ヨリドノ位安クナルト云フ御見込デアリマスルカ、此ノ際ハツキリ御發表願ヒマス

○熊谷政府委員

大體一昨日申上ダマシタヤウニ、二十坪ノ住宅ガ三十三圓、十五坪ノ住宅ガ二十五圓、十坪ノ住宅ガ十八圓ト云フ見當デ居ルノデスガ、假ニ一番小サナ十坪住宅ヲ地代家賃統制令ニ依ツテ東京府デ定メテ居リマス標準ノ家賃ニ換算シテ見マスルト、二十三圓ニナルノデアリマス、二十三圓ト十八圓、詰リ五圓ノ開キデアリマス、其ノ住宅營團ノ方ガ安イト思ヒマス、一番大キナ二十坪住宅ト十五坪住宅ハ土地附ノ分讓價段デサウ云フ價段デアリマス、一番小サナ十坪住宅ハ貸家住宅デアリマス

○中島(賢)政府委員

只今ノ中、大キイ方ノ二ツハ分讓ナンデス、デスカラ家賃ト云フ計算ニハナラナイノデス、分讓賦金ト云フテ月賦デ掛ケテ行クト二十年後ニ自分ニ所有權ガ來テシマフノデ、家賃デハナイノデアリマス、後ノ十坪ノ方ダケヲ家賃デ申上ダタノデアリマス

○富吉委員

土地ヲ含デ居リマスカ

○中島(賢)政府委員

土地ヲ貸スノモ入ツテ居リマス、地代モ含ンデ貸スノデス、普通ノ家賃ト比較スベキハ十坪ノ方ダケデス、前ノ二ツハ土地附デ分讓デス

○富吉委員

是デ私ハ大部分我が國ノ都會居住者ノ住宅問題ニ、數量ノ上カラデナシニ、相當家賃ノ上ニ大キナ影響ヲ與ヘル所ノ社會立法ナリト、斯ウ思フノデアリマス

私ハモウ一點此ノ際御伺ヒヲ致シタイノデアリマスガ、一體營團法ニ依ルト理事長トカ副理事長トカ色々役員ガ居リマスガ、役員ノ給料ヲドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居

ルノデアリマスカ、理事長方幾ラ、副理事長方幾ラ、年俸幾ラ、月俸幾ラト具體的ニ御答ヘテ願ヒタイ

○熊谷政府委員 御答へ申上ゲマス、マダハツキリ決ツテ居リマセヌガ、大體年俸五、六千圓ト云フヤウナ程度ト考ヘマス

○富吉委員 之ヲ御問ヒ致シマス所以ハ、ドウモ使ヒ古シノ者ナドヲ斯ウ云フ所ニ持ツテ來テ、マルデ養老院ミタヤウナ結果ニナリマシテ、隨ヒマシテ此ノ家ヲ建テサセラル地域ノ問題、或ハ入ル時ノ問題ニ兎角ノ情實方絡ミ付ク危險ガアリマスルカラ、ソレ等ノ點ニ社會ノ非難ヲ受ケナイデ、折角厚生省ガ立派ノ御發案ヲナサツテ、サウシテ此ノ營團ガケテ付ケラレルコトハ、凡ソ其ノ人的關係ナドニ於テ最モ憂フベキモノガアル、私ハ斯ウ云フコトヲ考ヘマスルカラ、斯ウ云フ御尋ネテ致シタノデアリマス、私ハ何モ五、六千圓ノ年俸ガ高イトカ、安イトカ云フ風ヲ考ヘハ毛頭持ツテ居リマセヌガ、此ノ點ニ付テ御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

ソレカラ簡單ニモウ一ツ御伺ヒシマスガ、營團法ヲモツト擴大強化スル御見込ハナイノデアリマスカ、マア私ノ考ヘカラ致シマスルト、所謂高度國防國家建設ノ線ニ沿ヒマシテ、我が國ノ軍需産業其ノ他ニ於ケル人ノ需要ト云フモノハ、相當増大シテ色々國土計畫等モオヤリニナルコトハ思ヒマスルケレドモ、何レニシテモ人間ヲ天幕住ヒヲサセテ置ク譯ニ參リマセヌ、ソレハ現在勞務者ハ所謂生産力擴充ノ大使命ヲ帯ビテ、産業戦士トシテ振ヘノ旗ノ下ニ努力致シテ居リマスルケレドモ、川崎市等ノ實例ナドヲ引クマデモナク、實ニ六枚ノ

疊——東京ノ疊ハ田舎ノ疊ヨリモ狭イノデアリマスガ、六疊ノ疊三十人ノ人數ガ寢起ラシテ居ル、勿論時間ノ交替上モデアリマスガ、サウ云フコトデハモウ衛生カラ言ツテモ、風紀ノ上カラ言ツテモ是ハナツテ居ナイノデス、凡ソ人間トシテハ逆モ耐ヘ得ザル條件ナンドス、併シソレデモモヤラナケレバナラナイト云フノガ現在デアリマス、ソレハ睡眠不足ハスルシ、虱ハ湧クシト云フノニ、工場ニ出テ行ツテ立派ナ機械ヲ造レナドト言ツタ所デ出來ツコナイ、是ハ色々私共ガ承リマス所ニ依リマス、「ドイッ」ノ「クルッ」會社ナドニ於キマスル勞働者ノ待遇ト云フヤウナ問題等ヲ調ベテ見マスルト、非常ニ行届イテ居ル、私ハ此處デサウ云フコトヲ色々言ヒタクアリマセヌ、又言フ必要モアリマセヌガ、非常ニ行届イテ居ル、サウ云フ方面ダツテ日本デハ、全ク斯ウ云フ問題ハ先刻カラ申シマスヤウニ乞食ニ物ヲ與ヘルヤウナ工合デ、ヤツテ居ナカツタノデアリマスカラ、此ノ際斯ウ云フ方面ニ相當大キナ金ヲ投ジテ仕事ヲヤツテ宜イト、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、又ヤラナケレバ結局生産力擴充トカ何トカ言ツテモ、ソレハ晝ニ描イタ餅ニ過ギナイモノニナツテ來ル虞ガアル、先刻ノ或ル委員會ニ於ケル勞働ノ専門ノ人ノ話ヲ聽イテ見マスルト云フト、現在生産力擴充ト云フコトガ叫バレテ居ル、而シテ勞働者ガ一生懸命ニナツテ働イテ居ルヤウニ見ユルケレドモ、其ノ實勞働力ヲ「フル」ニ發揮シテ居ナイ、勞働者ハ殆ド六割カ七割シカ勞働力ヲ發揮シテ居ナイ、ソレハ勞働者自身ガ惡イノデナシニ又資本家バカリガ惡イノデナシニ、總テノ條件ガ惡イノデアルト云フコトヲ、其ノ人

ハ申シテ居リマシタガ、私ハサコソト思フノデアリマス、ダカラ生産力擴充トカ何トカ言ツタツテ、逆モソレハ出來得ナイ、獨リ住宅問題ダケデソレハ解決サレルトハ思ヒマセヌガ、是ハ私ハ最モ大キナ問題ダト思ヒマスカラ、其ノ點ニ付テ一年ニ六万戸ナドト——是ハ初メノ中ハサウ云フ風ニ出サスト、大藏省アタリガ多ク承認致シマセヌ、色々技術ノ關係モアリマスカラ、已ムヲ得ナイト致シマシテモ、將來一ツ厚生當局ハウント大キナモノヲ出スト云フヤウナ御決意デアアルノデアリマスルカ、其ノ點御伺ヒ致シマス

物ヲ大切ニスルト、私ハ斯ウ思フ、ドウシテモ借家デアリマス粗末ニナリタガ、サウスルト物ノ方面カラ言ヒマシテモ、是ハ非常ニ重大ナコトト思ヒマス、ソレデ良イ家ニ借りテ住マツテ居ルヨリモ、ヤハリ多少狭クテモ自分ノ家デアルト云フ氣持ノ方ガ餘程尊イノダト、私ハ斯ウ思フカラ、出來ルダケ分讓セシメルト云フヤウナ計畫ヲ進メテ行ツテ貰ヒタイト思フノデアリマス、斯ウ云フコトヲ希望シマシテ、皆サン質問ガ多イヤウデアリマスルカラ、是デ私ノ質問ハ打切りマス

○熊谷政府委員 安住シ得ル住宅ヲ持ツコトガ非常ニ必要デアアル、ソレガ能率ナリ、又衛生上色々ナ點ニ非常ニ關係ガアルト云フコトハ御意見ノ通りデアリマス、此ノ住宅營團ノ計畫ハ必ズシモ十分デアルトハ考ヘテ居リマセヌガ、物資、勞力其ノ外土地、色々ナ關係カラ見マシテ、先ヅ出發ト致シマシテハ、此ノ程度デモ中々骨ガ折レハセヌカト考ヘテ居リマス、尙ホ將來ノ勞務動員計畫ナリ、物資ノ狀況、或ハ此ノ營團ノ能力等ニ依リマシテハ、之ヲ大キクスルコトヲ考ヘネバナラヌ時期ガ來ルカモ知レマセヌガ、現在ノ所ハ此ノ計畫行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○野口委員長代理 御諮リ致シマスガ、是デ休憩致シマスカ、ソレトモモウ少シ續行シマスカ

○野口委員長代理 御諮リ致シマスガ、是デ休憩致シマスカ、ソレトモモウ少シ續行シマスカ

○土屋(清)委員 我ハ貸家組合法案ト住宅營團法案ニ付テ、其ノ根本ヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレハ後刻厚生大臣ガ見エマシタ時ニ伺フコトニ致シマシテ、其ノ質問ノ基礎ニナル細カイ點ヲ二、三伺ヒタイト思ヒマス、住宅營團法ニ依ツテ住宅ヲ建テマス土地ノ選擇ハ、何ヲ基礎ニシテオヤリニナリマスカ、其ノ條件ニ付テ御伺ヒシタイ

○添田委員長 午前引續イテ開會致シマス——土屋清三郎君

○熊谷政府委員 住宅營團ノ建設シマス土地ニ付キマシテハ、別段條件ト申シテモ確タルモノハ決メテ居リマセヌガ、兎ニ角第

午後一時三十五分開議

〔休憩々々〕ト呼ブ者アリ

○野口委員長代理 ソレデハ是デ休憩致シマシテ、本日ハ午後一時三十分再開致シマス

午前十一時五十五分休憩

午後一時三十五分開議

○野口委員長代理 ソレデハ是デ休憩致シマシテ、本日ハ午後一時三十分再開致シマス

一ニハ住宅難ノ最モ甚ダシイ所カラ始メテ
行キタイト思ツテ居リマス、ソレニハ工場
ノ分布状況、又勞務者ノ住居ノ状況等モ、
詳カニシナケレバナラヌト考ヘルノデアリ
マス、ソレヲ能ク考ヘタ上デ、ドノ方面ニ
建テルカト云フコトガ決マル譯デアリマス
ガ、決マリマシテモ交通ノ關係ヲ考ヘネバ
ナリマセヌシ、環境ノ善シ惡シモ考ヘネバ
ナリマセヌ、又保健衛生ニ適フ土地タルコ
トガ必要デアルト思ヒマス、ソレカラ土地
ノ値段カラ申シマス、値段ノ高イ土地ニ
建テルト、結局ソコニ住ヒヲスル人ノ負擔
ニナルノデアリマスカラ、出來ルダケ安イ
土地ヲ考ヘネバナラヌシ、或ハ此ノ間カラ
御話ノアリマシタヤウニ、成ベク田畑ヲ潰
サナイヤウニ、サウ云フ適當ナ所デ荒地ナ
ドガアレバ、ソレモ利用スルト云フヤウ
ニ、色々ナ條件ヲ能ク考ヘテ決定シタイト
存ジテ居リマス

○土屋(清)委員 此ノ十五坪及ビ二十坪ノ
家屋ハ、二十年後ニ自分ノ所有ニ歸スルト
云フ御話デアリマスガ、二十年後デアリマ
スカ、三十年後デアリマスガ、一寸伺ヒタ
イ

○熊谷政府委員 二十坪ト十五坪ノ建物ハ、
土地附デ二十年後ニハ、其ノ人ノ所有ニ移
ル譯デアリマス

○土屋(清)委員 サウシマス、其ノ價額
ハ平均シテ、毎年幾等ツツカ支拂ツテ行ク
コトニナルト思ヒマスガ、一年平均ドノ位
ニナリマスガ

○熊谷政府委員 御話ノヤウニ二十年平間
平均シテ、其ノ平均額ヲ毎月支拂フ譯デアリ
マシテ、一月二十坪ノ方ハ土地付デ三十三
圓、十五坪ノ方ハ同ジク土地附デ二十五圓

○土屋(清)委員 サウ致シマス、差當リ
今生産擴充ノ國策ニ副ツテ働ク人ノ家ガ不
足デアルト云フ意味カラ、應急的ニ考ヘラ
レタ政策デアリマスガ、或ハ是ガ恒久的ノ
モノニナルノデアリマスガ

○熊谷政府委員 住宅營團ハ決シテ一時的
ノモノデアルトハ考ヘテ居ナイノデアリマ
ス、差當リト致シマシテハ、住宅ノ供給ト
云フコトニ、全力ヲ注ガナケレバナラヌト
思フノデアリマス、次イデハ日本ノ國民住
宅ト言ヒマスガ、模範住宅ノ魁ケトナツテ
指導シテ行キマスカ、或ハ色々ナ設計ニ
付テノ規格ヲ決メルトカ、或ハ將來ノ住宅
建設ニ必要ナル資材ノ統制規正ヲスルトカ
致シマス、御承知ノヤウニ日本中デ柱ノ寸
法ヤ疊ノ寸法ナンカモ、所ニ依ツテ非常ニ
違フノデアリマシテ、サウ云フコトノ規正、
或ハ所ニ依リマシテ非常ニ大火事ガアツタ
場合ニ、應急的ニ住宅營團ガ働イテ家ヲ建
テル、或ハ工場街ガ出來マシタ場合ニ、理
想的ナル工場街ノ設計建設ヲヤルト云フヤ
ウナコトモ、實ハヤツテ見タイト云フ風ニ
考ヘテ居リマシテ、決シテ一時的ノモノデ
アルトハ考ヘテ居ナイノデアリマス

○土屋(清)委員 是ガ恒久的ノモノデアリ、
且ツ國民住宅ノ模範ニスルモノデアルト云
フコトデアリマスレバ、其ノ十坪、十五
坪、二十坪ニ對シテ、模範的ノ住宅施設ノ
條件ハ、ドウ云フ點デアリマスガ

○熊谷政府委員 模範的ノ住宅ノ條件ト云
フコトニナリマス、先ツ土地ガ非常ニ保
健衛生的デアリ、環境ノ良イ所デアルコト
ガ必要デアルト思ヒマス、住宅ノ設計ニナ
リマス、日光ガ能ク中リ、通風ノ點カラ

言ツテモ宜シイシ、又能率ノ點カラ言ツテ
モ非常ニ宜イ、要スルニ保健衛生ニ適ツタ
明朗ナル、能率的ノ住宅ト云フコトニナル
ダラウト思フノデアリマスガ、然ラバ如何
ナル設計ニ依ルカト申シマス、只今吾々
ノ方デ色々設計ヲヤツテ居リマシテ、マダ
御覽ニ入レルマデニナツテ居ナイノデアリ
マス、各方面ノ實務家、經驗家、技術者ヲ
集メテ十分慎重ニ研究シテ見タイト思ツテ
居リマス

○土屋(清)委員 是ガ恒久的ノモノデアリ、
模範的ノモノデアルト云フコトニナリマス
ト、住宅政策ニ對スル根本ノ觀念ヲ伺ヒタ
イノデアリマス、是ハ獨リ社會局ダケノ問
題デナク、政府ノ方針ニ關シマスカラ、厚
生大臣ニ尋ネマス方ガ適當ダト考ヘマス
ガ、厚生大臣ハモウ直キニ御出席ニナリマ
スカ

○添田委員長 厚生大臣ハ他ノ委員會ニ出
席サレテ居リマス

○土屋(清)委員 サウスルト大臣ガ見エ
ルマデ、私ノ質問ハ保留シテ置キマス

○瀧澤委員 只今ノ土屋サンノ御質問ニ關
聯シテ、一寸御伺ヒ致シタイト思ヒマス、
只今御答辯ノ中ニ、疊ノ寸法デアルトカ、
障子ノ寸法デアルトカガ、地方ニ依ツテ違
ツテ居ルト云フヤウナ御話モアリマシタ
ガ、只今ハ私共ノ頭ニ入ツテ居リマス五尺
トカ六尺トカ云フ所謂尺貫法デヤツテ居リ
マス、ソレデ「メートル」法ハ昭和三十年カ
三十二年トカマデハ、土ヲ併用スルヤウ
ナ風ニナツテ居リマスケレドモ、今學校デ
「メートル」法ヲ教ヘラレテモ、家ヘ歸ツテ
來ルト、尺貫法デヤハリヤツテ居ルノデア
リマシテ、洵ニ是ハ困ツテ居リマス、ソレ

デ只今ハ御承知ノヤウニ家ヲ建テル場合ニ
ハ、大體ニ於テ尺貫法デヤツテ居ルノデア
リマシテ、私共ハ今ノ尺貫法ト「メートル」
法ノ併用ニハ、洵ニ困ツテ居ルノデアリマ
スガ、一體本法ニ依ツテ家ヲ御建テニナル
時ニ、ドンナヤウナ寸法デヤルヤウニ考ヘ
テ居ラツシヤルノデアリマスガ、一寸御伺
ヒ致シタイ

○中島(賢)政府委員 建築規格ノ問題ニ付
テ御質問ガアリマシタガ、御承知ノ通り日
本ノ建築ノ規格ハ、頗ル區々デアリマス、
ザツト調べタ所ニ依リマシテモ、色々ナ點
デ變ツテ居リマス、其ノ變ツテ居リマスノ
モ、吾々カラ見マシテ相當理由ガアルト思
ハレル違ヒ方モアルヤウデアリマスガ、何
ト云フコトナシニ變ツテ居ル部門モ、少カ
ラズアルヤウデアリマス、ソレデ建築學會
ノ方ニ於キマシテハ、「メートル」法ヲ以テ之
ヲ統一シタ方ガ宜シイ、「メートル」法ト申
シマス、大體關西ノ京間ガ、之ニ該當ス
ル譯デス、京間ヨリチヨツト大キクナルト
云フ程度デ「メートル」法ニ匹敵スルヤウニ
ナルノデアリマスガ、即チ日本人ノ體軀モ段
段大キクナルカラ關西ナドノ京間ヲ中心ニ
置イテ「メートル」法ニ依ルノガ宜シイ、斯ウ
云フノガ大體ノ立論ノ根據デアリヤウデア
リマス、併シナガラ此ノ問題ハ輕率ニハ取上
ゲラレナイノデアリマシテ、例ヘバ「メートル」
法ヲ取リマス、疊ノ機械ガ間ニ合フカド
ウカト云フ點ヲ、一例トシテ取調ベテ見マ
シテモ、關西ノ京間ノ疊ヲ作ル機械ハ、日
本全國ニアルノデアリマス、東京ノ疊ヲ作
ル機械ハ、同時ニ關西ノ京間ノ疊モ作レル
ノデアリマス、所ガソレヲ少シ伸バシテ
「メートル」法ニ致シマス、俄ニ其ノ機械

○熊谷政府委員 御話ノヤウニ二十年平間
平均シテ、其ノ平均額ヲ毎月支拂フ譯デアリ
マシテ、一月二十坪ノ方ハ土地付デ三十三
圓、十五坪ノ方ハ同ジク土地附デ二十五圓

○熊谷政府委員 模範的ノ住宅ノ條件ト云
フコトニナリマス、先ツ土地ガ非常ニ保
健衛生的デアリ、環境ノ良イ所デアルコト
ガ必要デアルト思ヒマス、住宅ノ設計ニナ
リマス、日光ガ能ク中リ、通風ノ點カラ

○熊谷政府委員 御話ノヤウニ二十年平間
平均シテ、其ノ平均額ヲ毎月支拂フ譯デアリ
マシテ、一月二十坪ノ方ハ土地付デ三十三
圓、十五坪ノ方ハ同ジク土地附デ二十五圓

○熊谷政府委員 御話ノヤウニ二十年平間
平均シテ、其ノ平均額ヲ毎月支拂フ譯デアリ
マシテ、一月二十坪ノ方ハ土地付デ三十三
圓、十五坪ノ方ハ同ジク土地附デ二十五圓

○熊谷政府委員 御話ノヤウニ二十年平間
平均シテ、其ノ平均額ヲ毎月支拂フ譯デアリ
マシテ、一月二十坪ノ方ハ土地付デ三十三
圓、十五坪ノ方ハ同ジク土地附デ二十五圓

ハ得難イト云フ實情ニアルノデアリマシテ、吾々ガ机上ダケデサウ云フ問題ヲ、直チニ決定スル譯ニ行キマセヌ、是ハ何等カ統一シナケレバナラヌトハ考ヘテ居リマス、今後ヨクサウ云ツタ極メテ微細ナ點マデ細心ノ注意ヲ拂ツテ研究ヲ重ネナケレバナラス、將來ノ問題ダト考ヘテ居リマス、斯ウ云フ營團法ナドガ出來マスレバ、ソレニ付テ能ク深ク研究致シマシテ思ヒ付キデナク實情ニ合フヤウナ様式ヲ研究シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○灌澤委員 只今ノ御答辯大變結構ニ存ジマス、サウ云フヤウニ御研究ヲシテ戴キマスコトデ諒承致シマシタ、此ノ際ソレヲ申上ダタイト思ツテ居ツタノデアリマス、本當ニ其ノ部分ダケノ人達ノ爲ニ、今ノ疊其ノ他ノ寸法ガ變ツテ居ルト云フヤウナコトデハ、例ヘバ二十年間モ經チマスト、建具モ相當傷ンデ來マスカラ、他ノ方デ不用トナツタ物ヲ持ツテ來ル場合モ出テ參リマセウ、又惡イ物ハ捨テテ、他カラ古イ物ヲ持ツテ來ルコトモアリマセウシ、シマスカラソレデハ困ルト思ツタノデスガ、十分研究シテ戴クト云フ御答辯デアリマスカラ、ドウカ十分其ノ點ハ御研究ヲシテ戴キタイ、是ハ切ニ御願ヒテ置キマス

次ニ之ヲ一寸伺ツテ見タイ、大體皆サンカラ御質問下サツテアルト思ヒマスケレドモ、例ヘバ二十年デアアルガ、五年居ツテドウシテモ田舎ヘ歸ラナケレバナラス、十年居ツテ田舎ヘ歸ラナケレバナラスト云フ場合ニ於テ、ソレヲ如何御處置遊バスノデアリマスカ、十年居レバ半分、五年居レバ四分ノ一ハ拂ツタ譯デスカラ、サウ云フ場合ニ於テノ御取扱ヲ、ドウナナルノデアリマ

スカ

○熊谷政府委員 只今ノ御質問御尤デアリマシテ、二十年ト云フノハ相當長イ期間デアリマスカラ、途中デ已ムヲ得ナイ事由デ、故郷ヘ歸ラナケレバナラスト云フコトガ起ラウカト思ヒマスガ、サウ云フコトハ住宅營團ノ業務規程ニ詳シク決メマシテ、後ノ人ニ權利ヲ讓渡シテ行クト云フヤウナ方法デ、何年居レバ幾ラ金ヲ取ルトカ、取ラヌカト云フヤウナコトモ、ハツキリ決メマシテ、圓滑ニ行クヤウニ致シタイト思ツテ居リマス

○灌澤委員 只今ノ御話能ク分リマシタガ、斯ウ云フコトヲ私顧慮致シマス、例ヘバ二十年ノモノニ十二年居ツタ、サウ致シマスト、一月二十五圓ナラ一年ニ三百圓デ三千六百圓ノ金ヲモウ拂ツテシマツテ、残りハ少ナル、所ガソレ位ノ家ニ入ル人デスカラ、之ヲ明ケタ時ニ後ノ人が三千六百圓モ負擔シテ、其ノ家ニ入ルト云フコトハ餘程困難ナ事柄デハナイカ、三千六百圓モ出ス位ナラバ、外ニ新シク自分デ住宅ガ造レルト云フ風ニ感ゼラレルノデアリマスカラ、其ノ今マデニ拂ツタ三千六百圓ニ對シテハ、營團ハドウ云フ風ニ御考ヘ下サルカト云フコトハ、重要ナコトデハナカラウカ、斯様ニ思フノデアリマスカ、御考ヘヲ承ハリタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 先程附加ヘテ申上グルコトヲ忘レマタガ、田舎ヘ歸リマス場合ニ、ソレヲ住宅營團ニ適當ニ引取りマシテ、貸家ニスルコトモ出來マセウシ、又三千圓掛ツテ居ルカラト言ヒマシテモ、ソレハ家賃ノ部分モアリマセウシ、元金ノ償還ノ部分モアラウト思ヒマス、ソレ等ノ點モ合理的

ニ決メテ、若シソレヲ金ヲ出シテ讓受ケルトスレバ、適當ナ値段ニ下ゲテ、アトニ讓ルコトガ出來ルヤウニ考ヘナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○大島委員 一寸關聯シテ伺ヒタイト思ヒマス、只今ノ御話能ク分リマシタガ、先程二十坪ノ家ガ二十五圓、十坪ノ家ガ十八圓ト承ハリマシタ、ソコデ二十箇年ニ付テ見マスト、貸家ノ方モ分讓ノ方モ、固定資本ノ倍額ノ家賃ヲ拂フコトニナルト思ヒマス、所ガ二十坪ト十五坪ノ家ハ、ソレデ所有權ヲ得ルガ、十坪ノ方ハヤハリ同ジ固定資本ノ倍額ヲ拂ツテモ、何年經ツテモソレヲ所有スルコトガ出來ナイ、ソコニ大變不公平ガ起キハセヌカト思ヒマス、今約十年トカ、十二年住ンデ、其ノ家賃ノ分ト償還ノ分ヲ精算サレルト云フコトニナルト、十五坪ノ家ニ住ンダ人ノ方ガ、十年後ニ於テハ、十坪ノ家ニ十年住ンデ居ル人ヨリモ私ハ安ク付クコトガ起ルカモ知レヌ、斯様ニ考ヘラレマスカ、此ノ點ニ付テハドウナツテ居リマスカ

○熊谷政府委員 御尤デス、分讓ノ方ノ一箇月當リノ支拂額ト、貸家ノ毎月ノ家賃ヲ計算スルニ當リマシテ、片方ハ二十年間ニ土地建物其ノ他色々ノ雜品ガ入リマスカ、ソレヲ銷却スルト云フヤウナ計算カラ出テ居リ、貸家ノ方ハ土地ノ買收ノ利拂、建築ハ二十五年間ニ之ヲ銷却スルト云フヤウナ計算デ出シテ居リマス、計算ノ點カラ見ルト、分讓モ貸家ノ方モ合理的ニ考ヘテ居ル積リデアリマス、唯僅カノ金ヲモウ少シ餘計出セバ所有權ガ移リ、サウデナイモノハ

所有權ガ移ラスト云フ結果カラ申セバ、モウ少シ出シテ置ケバ宜カウツト云フヤウナ氣持ガアルカト思ヒマス、吾々モ色々考ヘマシテ、十坪ノ住宅モ分讓ニシテモ宜イデハナイカト云フヤウニ考ヘテモ見タノデスケレドモ、ヤハリ土地代ト建築代ノ二十年間ノ元利銷却ニナリマスト、家賃ガ高クナル譯デアリマス、サウ云フ風ニ少シ高イ値段ヲ拂ツテモ、分讓ノ方ニ入り得ル人バカリダト結構デアリマスケレドモ、出來ルダケ安ク住ミタイト云フ人モ可ナリアル譯デアリマス、サウ云フ極ク下ノ方ト云フト語弊ガアリマスカ、餘リ負擔ノ出來ナイ人ノ爲ニ、十坪ノ住宅ヲ特ニ貸家ニスル、斯ウ云フコトニナツテ居リマシテ、計算ハ合理的ニシテ居ル積リデアリマス

○大島委員 アナタガ事務的ニ合理的ニオヤリニナツテ居ルノデアリマセウカラ、別ニドウト云フコトハナイノデアリマスケレドモ、十坪ノ方ハ十八圓デ、若シ之ヲ三十三圓出シテ二十坪ノ家ニ入ツテ居レバ、二十年經テバ土地建物モ兩方トモ所有權ガ得ラレル、然ルニ一方ハ何年經ツテモ所有權ガ得ラレナイノデ、直覺的ニチヨツトサウ云フ感ジガ起リマシタガ、アナタガ事務的ニ御考ヘニナツテ、公平ニセラレテ居ルノデアリマセウカラ、ソレデ結構デゴザイマス

○中島(賢)政府委員 少シ細カクナリマスカラ、其ノ點ニ付テ私カラ御答ヘヲ申上ゲマス、分讓シマスモノハ公租公課ハ、自分デ拂フ建前ニナツテ居マス、貸家ノ方ハ公租公課ノ分モ入ツテ居ル譯デス、分讓ノ方ハ公租公課ヲ拂フバカリデナク、修繕其ノ他モ所有者ニナルベキ人ガ出スコトニナツ

○熊谷政府委員 先程附加ヘテ申上グルコトヲ忘レマタガ、田舎ヘ歸リマス場合ニ、ソレヲ住宅營團ニ適當ニ引取りマシテ、貸家ニスルコトモ出來マセウシ、又三千圓掛ツテ居ルカラト言ヒマシテモ、ソレハ家賃ノ部分モアリマセウシ、元金ノ償還ノ部分モアラウト思ヒマス、ソレ等ノ點モ合理的

テ居リマスガ、貸家ノ方ハサウデナク、家主サンガ全部受持つテ呉レルノデス、ソレカラモウ一ツハ小サナ家ニナリマス、單價ガ高クナリマス、是ハ建築上困ツタコトデハアリマスガ、大キイ家ニナリマス、坪當リノ計算ガ安クナリマス、此ノ二十坪ノ家ハ單價ガ百七十圓ニ踏シテ居マス、所ガ小サイ家ニナツテ、外壁ガ多イ家ニナリマス、現實ノ問題ト致シマシタ、坪當リノ單價ハ上ルノデアリマス、デスカラ百八十圓ト見ナケレバイカヌノデス、其ノ兩方ノ響キガ參ツテ居リマスコトヲ、御諒承願ヒタイト思ヒマス

○瀧澤委員 關聯シテ伺ヒマスガ、只今ノ御話デ能ク分リマシタガ、斯ウ云フコトヲ伺ツテ見タイト思フノデス、所有權ハ移ツテ居ラナイノデアリマスカ

○中島(賢)政府委員 所有權ハ移ツテ居リマセヌ、最後ノ掛金ガ全部終リマシタ時ニ、所有權ガ移ルノデアリマス、隨テ途中デ滯納ガアツテ納メナイ人ガ出來テシマフト、營團ノ得ト云フコトニナリマスカ、納メ損ト云フコトニナリマスカ、其ノ邊ノ問題ガ起ル譯デアリマスガ、要スルニ所有權ハ毎年ノ拂ノ最後ノ分ヲ、完全ニ拂ツタ時ニ移轉シテヤル、斯ウ云フ風ニナルノデアリマス

○瀧澤委員 此ノ點ヲ餘程御考慮ヲ戴キマセヌト、今、日本家屋デ百七十圓デ建テタトシテ、此ノ監督ガ御役所ノ監督デアリマスカラ、一寸見タ所ハ良イヤウデアリマシテモ、五年モ経ツタナラ、今ノ建築請負者ノ長屋式ニ建テタ家ハ、手入ガ非常ニ多クナツテ參リマシテ、十年ヲ經タ時ニハ東京附近ニ建テマス建物ハ、實際私共ガ建テテ見マシテモ、

非常ニ惡クナリマス、ソコノ負擔ト云フモノハ中々多イノデアリマス、サウスルト是ガ安イヤウデ非常ニ高クナリハシナイカト云フ虞ガアリマスカラ、此ノ邊ノ建築ニ付キマシテハ、百七十圓トノミ御考ヘニナラナイデ、私ハ寧ロ百八十圓掛ツテモ、百九十圓掛ツテモ、本當ニ最初ニ基礎ヲ十分ニシテ、御建テ下サラナケレバイカヌト思ヒマス、此ノ建物ノ建テ方ハ、私ハ長イ間ノ建物ノ工合ヲ見テ居ルガ、基礎ヲ十分ニシテ、屋根ヲ輕クスルト、家が歪マナイデ長ク持チマス、ソレヲ御考慮ヲ戴キタイト思ツテ居リマス、是ハ本當ニ小サイ家ヲ建テル秘傳デアリマス、ソレカラモウ一ツ衛生的ニ考ヘル場合ニ、小サイ家ノ柱ヲ何尺ニオヤリニナルカ、安イ爲ニハ一丈ノ柱ヲ御使ヒニナルヤウニナルト思ヒマス、大體ニ於テ平屋ノ小サイ家ハ一丈ノ柱ヲ以テオヤリニナツテ、隨テソレデ相當ノ高サヲ取りタイト思ヒマスカラ、床ヲ低ク張リマス、是ハ濕地デハ非常ニ不衛生ニナリマス、デアルカラドウシテモ平屋ヲ建テルニハ、一丈二尺以上ノ柱ヲ御使ヒニナラナケレバイケナイト思ヒマス、而シテ屋根ナドモ極メテ粗略ニヤラレルカラ、冬ハ寒ク、夏ハ燒ケ込ミガ入りマス、此ノ燒ケ込ミヲ防グ方法トシテ、私ガ考案シテ、低イ家ニヤツテ居ルノハ、屋根ダケヲ二重ニ致シマシテ、二寸位ノ空キヲ作りマシテ、此處ニ糶穀ヲ入レルノデス、是ハ私ノ新發明デス、サウシテヤリマス、糶穀ダカラ鼠ガ食ヒマセヌシ、夏ハ冷蔵庫ノ裝置ニナツテ、非常ニ工合ガ好ク、サウシテ僅カバカリ高クテモ、冬ハ暖ク、夏ハ涼シク住メル、是ハ建築上ノ御參考マデニ申上ゲルノデスガ、柱ヲキツト一

丈ニサレル虞ガアリマスカラ、是ハ一丈デハ絕對ニイケナイト云フコトヲ申上ゲテ置クノト、ソレカラモウ一ツハ、此ノ營團ハ一ツノ場所ニ、何十戸トカ何百戸トカ云フ案ヲ、最初カラ御立テニナツテ居ラツシヤルノデアリマスカ

○熊谷政府委員 色々御注意ヲ戴キマシテ有難ウゴザイマス、一箇所ニ何戸位建テルカ、別段何戸ト云フ標準ハ持つテ居リマセヌ、集團的ニ建テタイト云フダケデアリマス

○瀧澤委員 ソコデ私ノ御願ヒシテ置キタイト思フコトハ、只今何戸ト云フ最低標準モナケレバ、最高標準モナイト云フ御話デアリマスガ、地所ノ値段ハ凡ソ幾ラ位ト想定サレテ居リマセウカ

○熊谷政府委員 事業計畫ニ於キマシテハ、坪當リ大體二十五圓前後ト豫定シテ居リマス

○瀧澤委員 只今二十五圓見當ト云フコトデ、ソレハ近イ適當ナ場所ニ御建テニナル御考ヘナラ、洵ニ結構ナ事柄デアリマス、或ル場合ニハ十圓ノ土地モアルカモ知レマセヌ、或ル場合ニハ五十圓ノ土地モアルカモ知レマセヌガ、今ノ二十五圓ト云フモノハ、果シテ今日ノ値段デ適切デアルカナイカト云フコトハ、場所ガ分リマセヌカラ、私共ソレニ對シテ彼此申上ゲルコトモ出來ナイ譯デアリマスルケレドモ、斯ウ云フコトヲ御考ヘ置キテ願ヒタイ、土地ノ少シク安イ所ニ建テマス、如何ナル方法ヲ以テ輸送ニ對シテ御盡力ヲ戴イテモ、日常ノ交通費ガ非常ニ高クナリマス、例ヘバ私ハ下町ノ本所、深川ノ方デアリマスルケレドモ、アチラニ通フ人ガ松戸ニ安イ家ヲ借り

タトスル、所ガ松戸カラ毎日彼處ノ專賣局ニ通フノニ、ドウシテモ月ニ九圓要ル、サウスルト松戸デ二十三圓デ借りタ家ガ三十二圓ニナル、此ノ男ガ專賣局ニ出テ六十五圓ノ月給ヲ取ツテ居ルトスルト、半分ハ取ラレテシマフ、サウスルトアト親子三人ドウシテ飯ヲ食フカト云フコトニナル、安イ土地ノミニ御考ヘ下サルト、營團ノ方ノ算盤ハ好イカモ知レマセヌガ、住ンデ居ル人ニハ交通費ト云フモノガ餘計掛ル、ソレハ唯主人ガ通フ交通費ノミデアリマスガ、家族ノ者ガ役所ニ用ノアル場合モアリマスルシ、六大都市附近ノヤウナ所デアリマス、ドウシテモ家族ガ月ニ何遍カハ、都心ヘ出ルコトモ必要ニナツテ參リマスカラ、此ノ土地ノ價格ト云フコトニ付テハ、豫算ガ斯ウデアルカラト云フコトデ、ソレニ拘泥サレマスト、算盤デハ安イヤウニ見エテモ、實際入ル人ハ毎月高イ負擔ヲシナケレバナラヌコトニナツテ參リマス、サウシテ其ノ負擔ハ、結局働カセテ居ル工場ナリ、會社ナリ、役所ナリガ負擔セネバナラナイヤウニナル、厚生省ノヤツテ居ル職業ノ給與ノ方ニモ、非常ニ影響ヲ持つテ參リマス、例ヘバ今日厚生省デ給與ヲ御決メ下サイマスガ、私ハ本所デ錦糸町驛ノ前ニ工場ヲ經營シテ居リマスガ、ソレガ江戸川ニ工場ヲ拵ヘタ場合ニ、往復スルノニ三圓ノ職工モ七十錢ノ職工モ、同じク一日ニ往復三十錢ノ交通費ガ掛ル、一月ニ二十五日間勤メルト致シマシテモ、七圓五十錢掛ルノデスカラ大變ナモノデス、所ガ給料ノ方カラ申シマスト、モノニ依レバ初任給ニサウヤレナイコトニナリマシテ、已ムヲ得ズ適當ナ方法デ、ソレヲ出サナケレバナラヌコトニナル、營團デ住所ガ出來

○瀧澤委員 只今二十五圓見當ト云フコトデ、ソレハ近イ適當ナ場所ニ御建テニナル御考ヘナラ、洵ニ結構ナ事柄デアリマス、或ル場合ニハ十圓ノ土地モアルカモ知レマセヌ、或ル場合ニハ五十圓ノ土地モアルカモ知レマセヌガ、今ノ二十五圓ト云フモノハ、果シテ今日ノ値段デ適切デアルカナイカト云フコトハ、場所ガ分リマセヌカラ、私共ソレニ對シテ彼此申上ゲルコトモ出來ナイ譯デアリマスルケレドモ、斯ウ云フコトヲ御考ヘ置キテ願ヒタイ、土地ノ少シク安イ所ニ建テマス、如何ナル方法ヲ以テ輸送ニ對シテ御盡力ヲ戴イテモ、日常ノ交通費ガ非常ニ高クナリマス、例ヘバ私ハ下町ノ本所、深川ノ方デアリマスルケレドモ、アチラニ通フ人ガ松戸ニ安イ家ヲ借り

マシテモ、住所其ノモノハ安イヤウデアツ
テモ、交通機關ガ不備デアリマス、非常
ナ負擔ノ増大ヲ來ス虞ガアル爲ニ、市内ノ
便利ナ所ノ家ニ高クトモ入ルヤウニナツテ
居ル譯デアリマス、是等ニ付テハ十分ニ御
研究ヲ戴キマセスト、折角御建テ下サツタ
營團地ガ、一纏メニナツテ持テ餘ス場所モ
出來ナイトモ限ラナイヤウナ感ジガ致シマ
ス、住居地ニ健康地ヲ御選ビニナルト云フ
コトト、モウ一ツ其ノ場合ニ御考慮ヲナサ
レナケレバナラナイコトハ、小學校ニ通ハ
セルコトヲ、ドウスルカト云フコトデアリ
マス、職工若クハ會社員ガ通フト云フ時ニ
是ガ大問題ナノデス、信州ヤ福島縣ニ參リ
マスト、此ノ雪ノ降ルノ一里位ノ山道ヲ
一年生ガ朝ヤツテ來マシテ、夕方雪ノ中ヲ
又歸ツテ參リマス、ケレドモ東京デハ小學
校生徒ニ一里ヤ半里歩カセルコトハ、非常
ナ困難ヲ感ジテ居リマス、デアリマスルカ
ラ此ノ營團住居地ニ對スル小學校ト云フコ
トヲ、特ニ御考ヘニナラナイ場合ニ於テハ、
職工デ子供ガ三人アツテ、皆小學校ニヤル
ガ、是ガ皆乗物ニ乘セナケレバナラナイト
云フコトニ相成ツタナラバ、其ノ負擔ト云
フモノハ、到底其ノ安イ住宅デハ間ニ合ハ
ナクナツテ參リマス、デアルカラ此ノ營團
住居地ニ對スル小學校ト云フコトハ、十分
ニ御考慮ニ入レテ御置キニナリマセスト失
態ヲ招キマス、斯ウ云フコトヲ申上ガマシ
テ御考ヘ置キテ願ヒタイ

○添田委員長 鹽川君

○鹽川委員 簡單ニ御尋ネ致シマス、今回
茲ニ住宅ニ關スル法律案ヲ御提出ニナリマ
シタコトハ、洵ニ現下ノ焦眉ノ急デアル住
宅難ヲ救済スル上ニ於テ最モ適當ナ御提案

デアルト考ヘルノデアリマス、所ガ此ノ住
宅ニ付テ考ヘテ見マスルニ、住宅ノ種類、
階級ト申シマスルカ、非常ニ澤山アルト思
フノデアリマス、一面ニ於テハ非常ニ大キ
ナ邸宅ニ住ンデ居ル、而モ家族ハ極メテ少
イ、或ハ又控ヘ家デアルトカ、別邸デア
トカ云フコトデ、廣大ナ邸宅ヲ持ツテ居ル、
斯ウ云フノガ一面ニアリマスルシ、一面ニ
於テハ四疊半ニ五人モ住ンデ居ルト云フヤ
ウナ甚シイ屈縮ナ生活ヲシテ居ル斯ウ云
フヤウニ一面ニ於テハ洵ニ餘裕ノアル住宅
ニ住ミ、一面ニ於テハ僅カニ膝ヲ入ルルニ
足ルト云フヤウナ窮屈ナ生活ヲシテ居ル、
斯ウ云フ事柄ガ今日ノ實情デアルト思フノ
デアリマス、今日ハ經濟ノ新體制デア
トカ、色々新體制ト云フコトガ唱ヘラレ
テ居リマスガ、住宅ノ方面ニ於テハ何カ新
體制ト云フヤウナ事柄ヲ、厚生省ニ於テ御
考ヘニナツテ居リマスルカドウカ、其ノ邊
ノコトヲ御伺ヒシタイト思フノデアリマス、
言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、今日或ハ總動員
法ヲ適用シテ、住宅管理ト云フコトモ實行
ナサル御考ヘガアリマスルカドウカ、先ヅ
其ノ邊ノコトヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○熊谷政府委員

只今ノ點ハ中々難カシイ
問題デゴザイマシテ、新シイ建物ニ付キマ
シテハ、原則ト致シマシテ三十坪ニ制限サ
レテ居リマスカラ、サウ開キハ出テ來ナイ
ダラウト思ヒマス、古イ家——古イト申ス
ト何デスガ、統制前ノ家等ニ付キマシテハ、
サウ云フコトガアラウト思ヒマス、此ノ問
題ニ付キマシテハ、昨年ノ住宅對策委員會
デモ、色々議論ガアツタ所デアリマシテ、考
ヘテハ見タノデアリマスガ、之ヲ法制化ス
ルト云フヤウナ考ヘハ只今ノ所持ツテ居リ

マセス

○鹽川委員 私ハ此ノ住宅ノ問題ト云フモ
ノハ、是ハ勿論國民ノ健康ニ最大ノ關係ヲ
持チ、又一面ニ於テハ風紀ノ問題ニモ、非
常ニ關係ヲ持ツ、又一面ニ於テハ思想ノ問
題ト云フモノニ、重大ナ影響ヲ持ツテ居ル
ト思フノデアリマス、能ク鳥ハ歸ル鳩ガ
アル、地ヲ走ル獸ハ穴ガアル、人ニハ歸ルベ
キ家ガナイト言フ、如何ニモ社會ノ不公平
ヲ呪フヤウナ言葉ガ、昔カラ用ヒラレテ居
リマスルガ、是レ即チ國民ノ思想ヲ非常
ニ惡化スルコトニナルト思フノデアリマス、
此ノ點ニ付ハ住宅政策ト云フモノハ、重
大ナル意義ヲ持ツテ居ルト思フノデアリマ
ス、斯ウ云フ點ニ付テハ、私ハ厚生省トシ
テハ十分ニ御研究ニナリ、殊ニ革新政策デ
アリマスカラ、住宅ノ新體制ト云フ事柄ニ
付テモ、十分ナル御考慮ヲ御願ヒラシテ置
キタイト思フノデアリマス

次ニ今回御提案ニナツテ居リマスルノハ、
是ハ主ニ都會ノ附近ニ於ケル小住宅ト云フ
モノヲ眼目トシテ居ルヤウデアリマス、ソ
レハ勿論必要ナコトデアリマスルガ、更ニ
又農村ニ於ケル住宅ヲ如何ニスルカト云フ
コトニ付テ、考ヘナケレバナラスト思フノ
デアリマス、大體カラ申シマスレバ、農村
ハ空氣ハ新鮮デアアル、又日光モ十分ニ採リ
易イ、然ルニモ拘ラズナ農村ノ健康ト云フ
モノハ、必ズシモ良クナイ、斯ウ云フ事柄
ハ何ニ基因シテ居ルカト云フコトヲ考ヘル
ト、ヤハリ農村ノ住宅ガ極メテ不完全デア
ル、設備ガ不十分デアル所ニ、最大ノ原因
ガアリハセヌカト思フノデアリマス、近頃
ノ所謂革新政策ニ於テ手本トシテ居ル「ド
イツ」ニ於テハ、農村ノ住宅ト云フモノニ

付テハ、非常ナル金ヲ掛ケテ居ル、農村住
宅ノ改良ニ付テハ多額ノ國費ヲ支出シテ居
ル、今日日本ノ革新ヲ唱スルヤウナ人が模範
トシテ居ル「ドイツ」ニ於テハ、サウ云フ政
策ガ執ラレテ居ル、斯ウ云フ譯デアリマス
カラ、私ハ農村ノ建築ニ付テ、先ヅ農村住
宅ノ模範ト申シマスルカ、規格ト申シマス
ルカ、サウ云フモノヲ造ツテ、ソレニ對シ
テ十分ナル設備ヲ完全ニ出來ルヤウニシテ、
或ハ臺所ヲ完全ニスルトカ、或ハ便所ノ衛
生設備ヲ完備スルトカ云フヤウナ、何等カ
サウ云フ事柄ニ付テ、十分ノ研究ヲナサレ
テ、サウシテ其ノ模範ニ依リ、其ノ規格ニ
依ツテ、農村ノ住宅ト云フモノヲ改良シテ
行ク、サウシテソレニ對シテハ國費ノ補助
マデヤル、斯ウ云フヤウナ風ニシテ、農村
ノ住宅ヲ改良シテ行クト云フ事柄ハ、是ハ
國力ヲ培養スル上ニ於テ、最大ノ要件ダト
思フノデアリマス、今回ノ此ノ住宅營團ハ、
單ニ都市ニ於ケル住宅ノ改良ノヤウデアリ
マスガ、農村ニ付テハドウ云フヤウナ御考
ヘヲ持ツテ居リマスカ、厚生省ノ持ツテ居
ラレマスル御意向ヲ伺ヒタイト思フノデア
リマス

○熊谷政府委員

御説ノ通り住宅ハ健康ノ
點カラ見マシテモ、亦風紀其ノ外思想ノ點
カラ見テモ、重大ナ問題デアリマシテ、只
今マデ社會行政ト言ヒマスカ、サウ云フモ
ノガ住宅問題ニ付テ多少遅レテ居ツタ感ガ
スルノデアリマス、住宅營團ガ差當リノ仕
事ト致シマシテハ、中々大都市ノ小住宅ノ
供給ニ追ハレ勝ニナルト思ヒマスルガ、私
共ノ考ヘ方ト致シマシテハ、先程申上ガマ
シタヤウニ、此ノ強力ナル住宅營團ガ中心
ニナリマシテ、都市ト云ハズ、農村ニ於キ

マシテモ、十分將來ノ模範住宅ノ指導ニ當リタイト云フヤウナ、大キナ理想ヲ持ツテ居ルノデアリマス、從來モ或ハ東北振興會ノ地方改善トカ、或ハ特ニ東北地方ニ對シマシテハ同潤會——私共ノ方ノ社會局ノ外廓團體デアリマスガ、同潤會等ニ於キマシテ、東北地方ノ悪い住宅ノ臺所、或ハ便所ノ設計等ニ付キマシテ、色々ト相談モシ、指導モシテ參ツテ居ツタノデアリマスガ、更ニ住宅營團ガ出來マスレバ、御説ノヤウナ方向ニ向ツテ追々ニヤツテ見タイ、斯ウ云フヤウニ思ツテ居リマス

○鹽川委員 農村ノ住宅ニ付キマシテハ、今日所謂農村ト云フモノガ、本當ニ健全ニ發達セナケレバ、國力モ十分ニ伸ビナイト云フ事柄ハ、是ハ十分ニ御承知ノコトト思フノデアリマス、只今ハ農村ニ付テハ、追々研究ヲシテ行クト云フヤウナ御話デアリマスガ、モット是ハ思切ツテ、急速ニ進メテ戴キタイト、私ハ思フノデアリマス、厚生省ニ於テハ、昨年ハ國民體力法、又一昨年ハ國民健康保險法ト云フヤウナ法律ヲ出サレテ、國民ノ健康増進ニ努メラレテ居リマスガ、併シナガラ、此ノ國民健康保險ノ如キモ、全國ニ普及スルニハ、二十年モ掛ルト云フヤウナ、サウ云フ悠長ナヤリ方ヲヤツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ住宅ト云フモノヲ完全ニスルト云フコトニナレバ、此ノ國民健康保險ノ必要ダト云フモノモ、ズツト少クナル、斯ウ云フ風ニモ考ヘルノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テハ十分ノ御研究ヲ願ツテ、サウシテ又早く實施セラレヤウニ希望ヲ致ス譯デアリマス

次ニ工場主ガ工場ヲ建築スル場合ニハ、之ニ當然附隨シテ職工ト云フモノガ入用デ

アルコトハ、是ハモウ明カデアリマス、隨テ工場建築等ニ附帶ヲシテ、サウシテ或ハ職工ノ住宅ヲ造ルトカト云フヤウナコトヲ、命令ノ中ニ許可ノ命令條件トシテモ付ケテ行クト云フヤウナ事柄ハ自然ト住宅緩和ヲ圖ル一ツノ方法デアアルノデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テハ、ドウ云フヤウナ御考ヘヲ持ツテ居ラレマスルカ、御伺ヒ致シマス

○熊谷政府委員 工場鑛山ノ事業主ニ對シマシテハ、數年來資金並ニ物資ノ世話ヲシマシテ、相當勞務者住宅ヲ建築シテ居ルノデアリマス、又勞働者ヲ募集致シマス際ニモ、職工ガ遠方カラ參リマシテ、直グ家ガアルカドウカト云フコトヲ確メテ世話ヲシテ居ルヤウナ狀況デアリマス、今極力色々ト御勸メシテ、建テテ貰ツテ居ルノデアリマスガ、更ニ大キナ事業主ニ對シテハ、建設命令ヲ出サヤウナ法則ヲ作ルカドウカ、目下慎重ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、是ハ或ハ國家總動員法ノ規定カ何カニ依リマシテ、必要ニナリマスレバ是非ヤツテ見タイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○山川委員 一寸關聯シテ只今ノ工場主ノ造リマス住宅問題ニ付テ、御伺ヒ申上ゲマス
此ノ住宅經營或ハ貸家組合ノ兩規則トモ施行サレマス範圍ハ、東京其ノ他ノ六大都市ヲ中心トシテオヤリニナルト云フ御方針ノヤウニ承ツタノデアリマス、其ノ六大都市トハ、六大都市ノ區域ヲ以テ、判然ト此ノ法律ハ行ハレルノデアリマスガ、六大都市内ニアリマス所ノ工場ヲ持ツテ居リマスル會社ガ郊外ニ——所謂市外ニ住宅ヲ經營スル場合ニハ、ドウナルカ、此ノ方ハヤハ

リソレニ準ジテ御認メニナルノデアリマスカ、其ノ經營地ノ區域ノ問題ヲ一ツ承リタイ
○熊谷政府委員 住宅營團ガ建テマス地方ハ、必ズシモ六大都市ニ限ツタ譯デハナイノデアリマシテ、其ノ外非常ニ殷賑工業ガ出來マシテ、非常ニ住宅難ガアル、例ヘバ北九州デアリマストカ云フヤウナ所モ、別ニ考ヘテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、其ノ區域内ニアル事業主ガ、住宅ヲ建テル場合ニハ、本法トハ關係ガナイノデアリマス、ソレハ別ニ事業主ノ勞務者住宅ノ建築計畫ガアリマシテ、其ノ方ニ依ツテ只今資金ナリ、或ハ資材ナリノ御世話ヲシテ居ルノデアリマス、事業主ガ貸家ヲ御建テニナル場合ハ、直接此ノ住宅營團法ニハ關係アリマセス

○山川委員 貸家組合法ノ方ハ、其ノ組合員ニ加入シマス時ニハ、郊外ニ貸家ヲ持チマシテ工場ト違ヒマス時ニハ、此ノ組合員ノ中ニ加入スルコトガ出來ルノデアリマスカ、ドウ云フ風ニナルノデアリマスガ
○中島(實)政府委員 其ノ點御説明ヲ申上ゲマスガ、工場主ガ建テル場合ハ、敢テ貸家組合ヘ入ル必要ガナイノデアリマス、ト申シマスノハ、工場主ガ建テマスノハ一定人數以上ノ、詰リ大規模ノ從業員——澤山ノ從業員ヲ使ツテ居ルモノニ對シテ、命令其ノ他ヲスルノデアリマス、今デモ御勸メシテ居リマスノハ相當大キナ工場ナノデス、ソレニ對シテハ資材ノ配給、其ノ他資金ヲ貸スト云フ方法ニ依ツテ建テサセル譯デアリマス、今度ソレヲ例ヘバ總動員法第十六條ノ規定ナドニ依ツテ強化致シマシテ、制度化スルト申シマシテモ、ソレハ大工場

ノ問題デ、中小ノ工場ニナリマスルト、中ソレダケノ資力ハナイノデアリマス、職工ハ多く、併シナガラ銀行ハ貸シテ呉レヌト云フヤウナ狀況デアリマシテ、中小ノ者ガ非常ニ困ツテ居ル譯デアリマス、隨テサウ云フ制度ガ出來マスルト、一定員數以上ニ行カナイ中小ノ工場ノ者ヲ、住宅營團ニ入レル譯デス、デスカラ事業主ノ方ハ敢テ貸家組合ニ入ル必要ハナイ、金ノ澤山アル者ハソツチデ行ク、ナイ方ハ若シソレガ時局上必要デアアル產業ナラバ、住宅營團デアル、サウ云フ譯デアリマス

○山川委員 モウ一ツ御伺ヒ申上ゲタイト思ヒマス、實ハ大阪、神戸ニハ色々大キナ工場ガ澤山アリマスルガ、是ガ住宅地ヲ何處ニ求メルカト申シマシタラ、郊外ニ求メル、大阪ハ住宅地ヲ兵庫縣ニ大分求メテ居リ尼崎、西宮附近ハ其ノ中心地帯デアリマス、之ニ應ズルガ爲ニハ都市計畫設計畫致シマシテ、只今兵庫縣デハ二十三ノ都市計畫組合ガ出來テ居ルノデアリマス、此ノ組合ガ何トカシテ良イ地所ヲ拵ヘタイト云フノデ、アチラコチラ物色致シマスルケレドモ、都市計畫ノ方ガ事業ガ進マナイ、ナゼ進マナイカト申シマスルト、資材ガ足ラナイ、ソレガ非常ニ問題ニナリマシテ、日本全國ノ都市計畫ノ組合ガ一本ニナツテ一ツノ運動ヲ起シテ、其ノ資材ヲ貰フコトニ政府ノ御同情ヲ得ナケレバナラス、ソレデ大工場ハ住宅ヲ拵ヘル——此ノ法律ハ只今關係ガナイト仰セラレマシタカラ、是ハ法律外ニナルカモ分リマセヌガ、工場ノ中ニ必要ナル所ノ住宅經營ヲセシメルト云フコトハ、ヤハリ厚生省ノ事業ト致シマシテハ、最モ大切ナ仕事ノ一ツデアラウト思ヒマス

ノデ、之ニ向ツテハ政府ノ力ヲ貸シテヤツテ戴カケレバナラヌシ、御便宜ヲ與ヘテ戴カケレバナラヌシ、斯ウ云フ風ニ信ジテ居リマス、ソレデ都市計畫事業ガ進マスト云フコトニナルト、住宅地ヲ定メテモ、道路ガ出来ナイノデアリマスカラ、住宅ヲ建築スルコトモ、資材ヲ運搬スルコトモ如何トモ致シ方ガナイノデアリマス、二十三ノ都市計畫ノ組合ノ資本金ト云フモノハ、今日我が縣デハ何億圓ニ達スル狀況ニナツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ大キナ仕事ニ支障ヲ生ジマシテ、大變ニ困ツテ居ルノデアリマス、第一困ツテ居リマスノハ「セメント」資材ノ交付ガ、非常ニ少クテ、ソレガドウ云フ風ナ等級ニナツテ居ルカ知リマセヌガ、都市計畫ノ方ハ僅カノ配給デアリマシテ、殆ド認メラレテ居ナイノデアリマス、此ノ事業ガ進マナイ結果ハ、工場主ガ必要ナル住宅ヲ經營スル所ノ土地ヲ見付ケテモ、ソレニ着手スルコトガ出来ナイ、斯ウ云フヤウナ狀況ニナツテ居ルノデゴザイマスガ、此ノコトニ對シマシテモ厚生省ハ、ソレハ此ノ法律トハ違フカラ、又吾々ハ眞ニ都會ノ中心地帯ニ第一ニヤラウト思フノデ、ソレ等ノ問題ハ手ガ行届カナイ、ダカラ後ノ問題ダト仰セラレレルノデアリマセウカ、或ハ、イヤソレモ大切デアルカラ、共ニ力ヲ盡シテヤラウ、資材ノ方モ供給シテヤラウト仰セラレレルノデアリマセウカ、第一今日前ニ困ツテ居ルノハ「セメント」ノ配給問題デアリマス、ソレニ付テ大問題ガ起ラント致シテ居リマスノデ、ドウゾ之ニ對スル御考ヘテ御説明願ヘタラ有難イト思フノデアリマス

都市計畫法ニ基ク土地區劃整理ノ問題デヤナイカト存ズルノデアリマスガ、其ノ土地區劃整理組合ノ要シマス資材ニ付キマシテハ、實ハ内務省デ輸送致シテ居ル譯デアリマス、私ノ方直接ニヤツテ居ル譯デアリマセヌノデ、内務省ノ方ニ能ク其ノ御話ヲ傳ヘマシテ、ドウセ家ヲ建テマス場合ニハ、區劃整理ヲ致シマシタ所ニヤル譯デアリマスカラ、能ク連絡ヲ取リマシテ、向フノ資材ノ取得ヲ促進サセルヤウニ致シタイト思ヒマス

○添田委員長 鹽川君、土屋君ガ厚生大臣ニ對スル質問ヲ留保シテ居ラレマスカラ、此ノ際土屋君ニ發言ヲ許シマス

○土屋(清)委員 一寸其ノ前ニ尙ホ私質問シタイ點ガアリマスカラ、ソレヲ伺ツテ、ソレカラ大臣ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、此ノ營團法ニ依ツテ造リマスモノニハ、公園ガ出来マスカ

金ヲ要シマスカ、若シ敷金ヲ要スルトスレバ、其ノ額ハ家賃ノドノ位ニナリマスカ

○中島(賢)政府委員 住宅營團ガ建テマスル家ニ、ドウ云フ風ニシテ入レルカト云フ問題デアリマスルガ、勞務者ニ付キマシテハ、ソレヲ使ツテ居ル事業主ガ居ル譯デアリマス、隨テ小サイカラト申シマシテモ、全然責任ヲ免レヤシマセヌ、住宅營團ニ入ツテ家ヲドク(建テ)レバ濟ムト云フヤウニ御考ヘニナツテハ困ルノデアリマシテ、必ズ事業主ニ或ル程度ノ責任ヲ持タセナケレバ、困ルト考ヘテ居リマス、殊ニ此ノ小住宅ノ經營ニ於キマシテハ、長イ間ノコトヲ考ヘルト非常ニ問題ニナルノハ、家賃ガキチント取レルカ、取レヌトカ云フコトデアリマス、今ハ丁度住宅難ノ最中デアリマスカラ、押スナ(デ)入ルト思ヒマスケレドモ、一タビ世ノ中ガ變ツテ來ルト滞納、空家ト云フ問題ガ續出スルノデアリマシテ、住宅問題ガ非常ニ難カシト言ハレテ居ル原因モ、亦ソコニアル譯デアリマス、隨ヒマシテ勞務者ヲ使用シテ居ル事業主ニ、相當ノ責任ヲ持タシタイ、例ヘバ事業主ガ一括シテソレヲ引受ケル、サウシテ自分ノ使ツテ居ル職工ニ分ケテ行ク、斯ウ云フヤウナ方法デアリタイト思ツテ居リマス、或ハ事業主ガ取纏メテ、其ノ勞務者ノ住宅ヲ管理スル、サウシテ自分ガ家賃其ノ他ニ付テ、責任ヲ負フト云フヤウナ方法ヲ考ヘテ居リマス、但シ一般庶民ニナリマスト、其ノ點ハ一寸困ルノデアリマス、隨ヒマシテ應募者ヲ募リマシテ、抽籤其ノ他嚴正公平ナル方法デ以テ割當テタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

モノヲ若干取ル必要ガアルノデハナイカト考ヘテ居リマス、尙ホ申込金ハ最後ノ掛金ニ充當スル譯デアリマス、申込金ヲ取レバソレダケ拂込ノ年限ガ短カクナツテ二十年ガ十五年、十年ト云フヤウニナツテ行キマス、大體分讓ノ期間ガ長イト云フコトハ、望マシクナイ狀態デアリマシテ、早く自分ノ家ニナツタ方ガ樂シミガ多イノデアリマス、隨テ出來ルダケ縮メタイ譯デアリマスカラ、左様ナ意味ニ於テ分讓ニハ適當ナ分讓申込金ト云フモノヲ取リマシテ、ソレヲ最後ノ掛金ニ充テタイト云フ方法ヲ考ヘテ居リマス、ソレカラ貸家ノ問題デアリマスルガ、此ノ敷金ニ付キマシテハ、只今確タル方針ヲ持ツテ居リマセヌガ、大體ニ於テ地方ノ慣行ヲ尊重シタイ、例ヘバ東京デアレバ三月位ガ普通ト言ハレテ居リマス、然ルニ田舎ノ中小都市ニナリマスト、敷金ヲ一ツモ取ツテ居ラヌ所ガアリマス、サウ云フ所ガアリマスカラ、大體準據シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○熊谷政府委員 實ハ相當ナ集團住宅地ヲ拓ヘル譯デアリマシテ、事業計畫ヲ致シマシテハ、豫算トシテ相當ノ厚生施設ヲスル積リデアリマス、ドノ程度ノ公園ガ出來マスカ、子供ノ遊場場所トカ、或ハ集會所、浴場、産婆、託兒所ミタヤウナモノモ考ヘテ居リマス、又交通ノ多少不便ナ所デアレバ、乗合自動車ノ經營ト云フコトマデモ出來タラバ、此ノ住宅地ニ造リタイト云フヤウニ、厚生施設ニ付キマシテ相當考ヘテ居リマス

モノヲ若干取ル必要ガアルノデハナイカト考ヘテ居リマス、尙ホ申込金ハ最後ノ掛金ニ充當スル譯デアリマス、申込金ヲ取レバソレダケ拂込ノ年限ガ短カクナツテ二十年ガ十五年、十年ト云フヤウニナツテ行キマス、大體分讓ノ期間ガ長イト云フコトハ、望マシクナイ狀態デアリマシテ、早く自分ノ家ニナツタ方ガ樂シミガ多イノデアリマス、隨テ出來ルダケ縮メタイ譯デアリマスカラ、左様ナ意味ニ於テ分讓ニハ適當ナ分讓申込金ト云フモノヲ取リマシテ、ソレヲ最後ノ掛金ニ充テタイト云フ方法ヲ考ヘテ居リマス、ソレカラ貸家ノ問題デアリマスルガ、此ノ敷金ニ付キマシテハ、只今確タル方針ヲ持ツテ居リマセヌガ、大體ニ於テ地方ノ慣行ヲ尊重シタイ、例ヘバ東京デアレバ三月位ガ普通ト言ハレテ居リマス、然ルニ田舎ノ中小都市ニナリマスト、敷金ヲ一ツモ取ツテ居ラヌ所ガアリマス、サウ云フ所ガアリマスカラ、大體準據シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○土屋(清)委員 ソコデ大臣ニ伺ヒタイノデスガ、先程承リマスト、此ノ住宅營團ハ國民住宅トモ申スベキ模範的ノモノニシタイ、即チ是ハ恆久的ノ施設デアツテ、政府ノ抱イテ居ル所ノ住宅政策ノ根幹ヲナシテ居ルモノノヤウニ承リマシタ、ソコデ私承リタイノハ、若シサウダトスレバ、是非常ナ重大問題デアアル、國民生活ノ基礎ハ衣食住ト申シマスカ、住ト云フノガ一番根本デアリマス、昔カラ衣食足りテ禮節ヲ知ルト云ツテ、住ト云フコトハ言ツテ居リマセヌケレドモ、是ハ當然人ハ住ム家ヲ持ツテ居ルト云フ觀念デアリマス、所ガ段々世ノ中ガ複雑ニナツテ參リマシテ、人ハ祖先傳

○中島(賢)政府委員 只今ノ御話ノ點ハ、

○土屋(清)委員 ソレカラ此處ニ住ム人ハドウ云フ手續ヲ經テ住ミマスカ、勞働者或ハ「サラリーマン」所謂庶民ガ申込メバ誰デモ入レルノデスカ、入ル手續ハドウ云フ順序ヲ經テ入ルノデスカ、ソレカラモウ一ツ敷

分讓致シマス場合ニハ、分讓申込金ト云フ

分讓致シマス場合ニハ、分讓申込金ト云フ

來ノ家ニ住ムコトガ出來ナクナツテ、家ヲ離レテ他境ニ住マナケレバナラス、一面勞働者及ビ俸給生活者ガ段々多クナツテ、ソレ等ノ人達ハ定住ヲ缺イテ轉々トシテ動カナケレバナラス、併シ茲ニ住宅ト云フ一家ノ安定ノ根據ヲ持タナイ國民ハ、思想的ニモ忠孝ノ觀念ガ薄クナル、農村ノ者ヨリモ都會ノ者ノ氣持ノ荒ムノハ、安定シタル住宅ヲ持ツテ居ナイコトガ根本ヲ成シテ居ル、隨テ厚生省トシテハ疾病ノ方ノ問題ヨリモ、食糧ノ問題ト此ノ住宅ノ問題ヲ一番先ニ考ヘ、又其ノ中ノ住宅問題ヲ厚生問題ノ土臺ニ考ヘテ行カナケレバナラス、又承リマス、是ハ恆久的ノモノデアリ、國民住宅ノ模範デアル、併シ一面ニハ此處ニ住ム者ハ主トシテ勞働者及ビソレト相似タル「サラリーマン」ガ多イ、ソレデ勞働者ニ付テハ事業主ガ代ツテ引受ケテヤル、成程承ルト二十年後ニハ自分ノモノニナルト云フコトデアリマスケレドモ、一體サウ云フ工場、或ハ企業ト云フモノガ、恆久性ノアルモノデアルカドウカト云フコトガ、第一ノ疑問デアリマス

第二ニハ成程更生施設ヲ段々持ツト云フコトデアリマスガ、ドウモ都會ト云フモノハ一番人間ノ生活ニ惡イ所デアツテ、殊ニ工場ガ其ノ附近ニアル所程不健全デアル、都會ハ謂ハベ屋根ノナイ工場デアツテ、煤煙ノ爲ニ空氣ガ汚染スルシ、騒音ノ爲ニ人ガ神經過敏ニナル、都會デハ本當ニ人ガ休マレナイ、精神的ニモ肉體的ニモ、人間ノ生活ニハ不適當デアル、少クトモ工場ニ近イ所デハ、精神的ノ慰安ト肉體的ノ疲勞ノ回復ハ、最小限度ニ於テ保護サレナケレバナラスガ、都會及ビ工場附近ノ生活ハ、ソレ

スラ不適當デアル、況ヤ健全ニ育テナケレバナラス所ノ子供ヲ持ツテ居ル者ガ、サウ云フ附近ニ生活シテ行クト云フコトハ非常ニ宜クナイコトデアル、成程少シツツ毎月掛ケテ行ツテ、二十年後ニ本人ノモノニナルト云ヘバ、樂シミノヤウデアリマスケレドモ、サウ云フ意味デ若シ其ノ工場ガ長ク榮エテ行クト云フコトデアレバ、二十年後ニハヤハリ其ノ住宅ノ附近ノ地域ト云フモノガ、煤煙、騒音、汚レタル空氣ノ下ニ圍マレルヤウニナリハシナイカ、若シサウデナクテ反對ニ企業ガ寂レテシマツタ場合ニハ、其ノ勞働者ハ二十年後ニ自分ノモノニナルト考ヘテ金ヲ拂ツテ行ツタガ、シマヒニ一體ドウナルカ、東京「ステーション」ノ前ニアル丸「ビル」ヲ「フリー」ノ會社ガ引受ケテ建テタ時ニ、此ノ恆久的ノ壯大ナル建築ガ、コンナ僅カナ歲月ノ間ニ出來上ルト云フコトハ、是ハ建築界ノ革命ダト云ツタ所ガ、「フリー」ノ技師ハイヤ鐵筋「コンクリート」ト云フモノハ、決シテ恆久的ノ建築デハナイ、都市ノ中心ト云フモノハ、各國トモ五十年ヲ出デズシテ移動シテ行ク、ガカラ是ハ五十年保テバ結構ナンデアル、又私共モソレヲ目的ニシテ居ルト云ツタサウデアリマス、成程東京ノ例ヲ見マシシテ、大阪ノ例ヲ見マシシテモ、殊ニ工場ガ段々建ツテ行ク方面ハ、其ノ中心ガ十年デ移動シテ行ク工場ノ周圍ニ近イ所ニ、サウ云フ者ノ住宅ヲ建テテヤツテ、二十年後ニハ一體ドウナルカ、建テタ當時ノ姿ガ、果シテ其ノ儘デ行クカドウカ、即チ煤煙ニ圍マレズ、騒音ニ圍マレズ、綺麗ナ空氣デ、綺麗ナ水デ、紫外線ニ富ンデ居ル燦々タル陽光ヲ浴ビテ、自分等ノ疲レヲ休メ、心ヲ休メ、可

愛イ子供ヲ健全ニ育テ行ク場所トナルカドウカト云フコトハ、餘程私ハ疑問ニ思フノデアリマス、若シ其處ガドン／＼工場ノニ發達シテ行ケバ、ソレハ住宅地トシテハ不適當ニナル、サウデナクテ寂レテ行ク——殊ニ今日ノヤウナ事變關係ノ工業デアレバ、是ガ寂レテ行クト云フコトニナルト、今度ハ其ノ企業ガ止マツテ、隨テ其處ニ住マツテ居ル勞働者モ、他ニ越サナケレバナラスト云フコトニナルト持扱ヒガ大變デス、況ヤ木造ノ、サウ云フ風ニ建テラレタ所ノ住宅ガ、二十年經ツテ自分ノモノニナルト云フコトハ、成程慰安ニハナリマスケレドモ、其處ニ定住ノ見込ガハツキリシナイ自分ノ働ク所ノ工場ト、盛衰ノ運命ヲ共ニシナケレバナラス所ノ者ニ向ツテハ、一體ドウ云フ風ニナルカ、コラモノツ餘程考ヘテ戴カナケレバナラナイト思フ、生産擴充ノ此ノ時局ノ爲ニ必要ナル工場ニ働ク勞働者ガ住マフコトガ出來ナイ、隨テ彼等ノ生活ヲ保護スル爲ニ家ヲ造ツテヤルノデアル、即チ恆久的ノモノデナイト云フナラバ、私ハ是デ結構ダト思ヒマスガ、若シ恆久的ノモノデナイナラバ、ソレヲ壞シテ持ツテ行ケルヤウニスル、企業ノ盛衰ト運命ヲ共ニスルコトノ出來ルヤウニ安イ組立住宅ニデモシタナラバ、勞働者ガ其處ニ住ムコトガ出來テ、非常ニ雙方トモ便宜デヤナイカ、併シ恆久的ニト云フカ、國民住宅ノ基本ニナルト云フコトデアレバ、私ハ住宅問題トシテ能ク御考ヘヲ願ヒタイ、近ク私ノ考ヘヲ發表シテ、方々ノ意見ヲ聽イテ見タイト思ヒマスケレドモ、先般モ國民ハ生命財産ヲ奉還シロトカ云フヤウナ宣傳ヤ何カ行ハレタト云フコトヲ聽キマ

シタガ、私ハ國民ノ總力ヲ國家ノ爲ニ捧グサセル一番ノ根本ハ、總テノ國民ニ、即チ一ツノ家族トシテノ彼等ノ自由ナル城廓ヲ與ヘテ、此處ニ親子夫婦ガ住ツテ、サウシテ心ヲ一ニシテ働イテ御奉公ノ出來ルヤウニスルコトガ必要デアル、サウスルニハ單ナル寢泊リダケノ家デナク、其ノ周圍ニハ或ル程度ノ野菜ナリ、果樹ナリヲ植エテ、働ク夫ノ俸給ノミデ生活ヲシナイデ、其ノ人モ、或ハ其ノ家族モ、少クトモ自分ノ日常食スル食物ノ一部分ダケモ、自分ノ手デ自分ノ土地ニ作ツテ行クト云フ觀念ヲ與ヘルコトガ、即チ郷土ヲ愛スル者デナケレバ、其ノ國ヲ本當ニ愛スル氣持ハ出テ來ナイト同ジヤウニ、自分ノ住マフ所ト自分ノ食ヲ得ルダケノ土地ヲ、自分で持ツテ居ルト云フ觀念ガ、忠君愛國ノ思想ノ根源ニナル、是ニ日本ノ將來ノ政治ノ基礎ヲ置カナケレバナラス、選舉權ヲ家長ニ置クト云フコトモ、其ノ觀念カラ多年私モ之ヲ主張シテ、今度モ贊成シテ居ルヤウナ譯デアリス、又ソレデナケレバ、健全ナル國民ハドウシテモ出來ナイノデス、青イ物ヲ一ツモ見ズ、唯區劃サレタル五十坪乃至四十坪ノ中ニ、軒ヲ竝ベテ居ル所ニ住ンデ居ツタノデハ、本當ニ善イ氣持ハ出テ來ナイ、ソレデアリマスカラ、恆久的ノモノナラバ恆久的ノモノトシテノ施設ハ、少クトモモウ少シ土地ヲ與ヘテ、自分で朝ナリ晩ナリ、或ハ日曜ナリ、或ハ其ノ留守ヲ妻ナリ子供ナリガ少シデモ耕作ヲシテ、自分ノ食物ヲ取ツテ行クト云フ氣持ニスル、サウスレバ同時ニ其ノ周圍ハ空氣ハ新鮮デアリス、將來永久的ノ住宅トナツテ行クノデハナイカ、私ハ斯ウ云フ考ヘカラ、先ズ健全ナル國民ヲ作ツ

シタガ、私ハ國民ノ總力ヲ國家ノ爲ニ捧グサセル一番ノ根本ハ、總テノ國民ニ、即チ一ツノ家族トシテノ彼等ノ自由ナル城廓ヲ與ヘテ、此處ニ親子夫婦ガ住ツテ、サウシテ心ヲ一ニシテ働イテ御奉公ノ出來ルヤウニスルコトガ必要デアル、サウスルニハ單ナル寢泊リダケノ家デナク、其ノ周圍ニハ或ル程度ノ野菜ナリ、果樹ナリヲ植エテ、働ク夫ノ俸給ノミデ生活ヲシナイデ、其ノ人モ、或ハ其ノ家族モ、少クトモ自分ノ日常食スル食物ノ一部分ダケモ、自分ノ手デ自分ノ土地ニ作ツテ行クト云フ觀念ヲ與ヘルコトガ、即チ郷土ヲ愛スル者デナケレバ、其ノ國ヲ本當ニ愛スル氣持ハ出テ來ナイト同ジヤウニ、自分ノ住マフ所ト自分ノ食ヲ得ルダケノ土地ヲ、自分で持ツテ居ルト云フ觀念ガ、忠君愛國ノ思想ノ根源ニナル、是ニ日本ノ將來ノ政治ノ基礎ヲ置カナケレバナラス、選舉權ヲ家長ニ置クト云フコトモ、其ノ觀念カラ多年私モ之ヲ主張シテ、今度モ贊成シテ居ルヤウナ譯デアリス、又ソレデナケレバ、健全ナル國民ハドウシテモ出來ナイノデス、青イ物ヲ一ツモ見ズ、唯區劃サレタル五十坪乃至四十坪ノ中ニ、軒ヲ竝ベテ居ル所ニ住ンデ居ツタノデハ、本當ニ善イ氣持ハ出テ來ナイ、ソレデアリマスカラ、恆久的ノモノナラバ恆久的ノモノトシテノ施設ハ、少クトモモウ少シ土地ヲ與ヘテ、自分で朝ナリ晩ナリ、或ハ日曜ナリ、或ハ其ノ留守ヲ妻ナリ子供ナリガ少シデモ耕作ヲシテ、自分ノ食物ヲ取ツテ行クト云フ氣持ニスル、サウスレバ同時ニ其ノ周圍ハ空氣ハ新鮮デアリス、將來永久的ノ住宅トナツテ行クノデハナイカ、私ハ斯ウ云フ考ヘカラ、先ズ健全ナル國民ヲ作ツ

シタガ、私ハ國民ノ總力ヲ國家ノ爲ニ捧グサセル一番ノ根本ハ、總テノ國民ニ、即チ一ツノ家族トシテノ彼等ノ自由ナル城廓ヲ與ヘテ、此處ニ親子夫婦ガ住ツテ、サウシテ心ヲ一ニシテ働イテ御奉公ノ出來ルヤウニスルコトガ必要デアル、サウスルニハ單ナル寢泊リダケノ家デナク、其ノ周圍ニハ或ル程度ノ野菜ナリ、果樹ナリヲ植エテ、働ク夫ノ俸給ノミデ生活ヲシナイデ、其ノ人モ、或ハ其ノ家族モ、少クトモ自分ノ日常食スル食物ノ一部分ダケモ、自分ノ手デ自分ノ土地ニ作ツテ行クト云フ觀念ヲ與ヘルコトガ、即チ郷土ヲ愛スル者デナケレバ、其ノ國ヲ本當ニ愛スル氣持ハ出テ來ナイト同ジヤウニ、自分ノ住マフ所ト自分ノ食ヲ得ルダケノ土地ヲ、自分で持ツテ居ルト云フ觀念ガ、忠君愛國ノ思想ノ根源ニナル、是ニ日本ノ將來ノ政治ノ基礎ヲ置カナケレバナラス、選舉權ヲ家長ニ置クト云フコトモ、其ノ觀念カラ多年私モ之ヲ主張シテ、今度モ贊成シテ居ルヤウナ譯デアリス、又ソレデナケレバ、健全ナル國民ハドウシテモ出來ナイノデス、青イ物ヲ一ツモ見ズ、唯區劃サレタル五十坪乃至四十坪ノ中ニ、軒ヲ竝ベテ居ル所ニ住ンデ居ツタノデハ、本當ニ善イ氣持ハ出テ來ナイ、ソレデアリマスカラ、恆久的ノモノナラバ恆久的ノモノトシテノ施設ハ、少クトモモウ少シ土地ヲ與ヘテ、自分で朝ナリ晩ナリ、或ハ日曜ナリ、或ハ其ノ留守ヲ妻ナリ子供ナリガ少シデモ耕作ヲシテ、自分ノ食物ヲ取ツテ行クト云フ氣持ニスル、サウスレバ同時ニ其ノ周圍ハ空氣ハ新鮮デアリス、將來永久的ノ住宅トナツテ行クノデハナイカ、私ハ斯ウ云フ考ヘカラ、先ズ健全ナル國民ヲ作ツ

テ行クノニハ、今ノ工場ノ中ニ一緒ニ住ン
デ居ルヤウナ都會ノ住宅ト云フモノヲ、逐
次廢メテシマツテ、サウシテ政治ノ都會、
或ハ工場ノ都會、或ハ商業ノ都會、或ハ其
ノ他何々ト云フ風ニ小サク分ケテ、サウシ
テ自然カラ遠ザカツテ居ルヤウナ今ノ都會
デナクシテ、何處ノ家ニ住ンデモ青イ木ト
青イ草ヲ見ルコトガ出來、又或ル程度マデ
食物ヲ自分デ作ツテ行クト云フコトニナレ
バ、食糧問題ノ解決ノ爲ニモ非常ナ力ニナ
ルシ、ソレカラ榮養問題ノ中デ、**「ヴィタミ
ン」**ガ缺乏シテ、白米ヲ食ツテハ何ダカン
ダト云フヤウナ問題モアリマスガ、是等ハ
皆生鮮ナル野菜ノ中カラ求メラレルノデア
ルカラ、國民ノ保健生活上カラ言ツテモ、
又國ノ食糧ノ問題ノ上カラ言ツテモ、思想
問題カラ言ヒマシテモ、ドウシテモ此ノ住
宅問題ト云フコトヲ根本ニ決メテ、サウシ
テソコカラ直シテ行カナケレバ良クナラナ
イ、斯ウ考ヘルノデアリマス、今政府ガ、
大勢ノ働カナケレバナラヌ人達ガ六疊ノ間
ニ何人モ一緒ニ居ナケレバナラヌト云フ其
ノ慘憺タル狀況ヲ考ヘテ、斯ウ云フ法案ヲ
御出シシナツタト云フコトハ、實ニ結構ナ
コトデアツテ、斯ウシテこそ厚生省ノ意義
ト云フモノガ、多クノ社會カラ喜バレルノ
デアリマスガ、ドウモ折角恒久的ノ施設ト
云フ此ノ住宅法案ガ、只今ノヤウナ狀態デ
アツテハ、私ハ甚ダ不安デアリマス、ソレ
デ厚生省トシテハ、國民ノ住宅政策ト云フモ
ノノ根本ヲ何處ニ御置キニナノデアルカ、
如何ニ安ク國民ニ與ヘルト云ツテ、土地ヤ
家屋マデモ與ヘテモ、工場ノ周圍ニ造ツ
テ、ソレガ將來繁榮スレバ、工場ニ取圍マ
レル、ソレカラ寂レテシマヘバ、自分ノ物

ニサレテモ持ツテ行クコトモ出來ナイ、何
ノ爲ニ今マデ長イ間金ヲ出シタカ分ラヌト
云フヤウナ感ジマフ者ニ與ヘタノデハ
何ニモナラヌ、私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘマス
ノデ、政府ノ持ツテ居ル所ノ住宅政策ノ根
本ニ付テノ方針ヲ承リタイ
今一ツ、是ハ直接社會局ノ關係カドウカ
知リマセスガ、住宅ニ附隨シタル問題デ、
貸家ニ對スル敷金ノ問題デアリマス、家ヲ
借りル人ハドウセ金ノナイ者ガ大部分デア
リマス、其ノ者ガ家ヲ借りテ敷金ヲ拂ハナケ
レバナラヌ、拂ハナケレバ家主ノ方デハ不
安デ置イテ呉レナイ、仕方ガナイカラ敷金
ヲ拂フ、サウスルト其ノ敷金ト云フモノハ、
其處ノ家ニ住マフ限り永久家主ノ自由ニサ
レテ、家主ハ之ヲ運用シテ、ソレノ利益
ヲ得テ居ル、若シソノ家ニ災害カ何等カ
ノ事ガ起リマシテモ、其處ニ住ンデ居ル限
リハ其ノ敷金ニ手ヲ觸レルコトハ出來ナイ、
此ノ敷金ノ額ハ全體カラ考ヘマスルト恐ラ
ク數千萬圓、或ハモツトニモナルノデハナ
イカ、之ヲ借家人ノ爲ニサウ云フコトヲシ
ナイデモ宜イ方法ヲ御考ヘニナツテ居ラレ
ルカドウカ、若シドウシテモソレハ保證ノ
爲ニ必要ダト云フナラバ、其ノ金ニ對シテ
借家人ノ爲ニ適當ナル利益ヲ保護スル方法
ヲ考ヘラレナイカドウカ、先刻社會局ノ方
デハ、何カ利子ヲ付シタラバト云フヤウナ
考ヘガ、ドナタカラカアツタト云フコトデ、
私ハ非常ニ結構ダト思ヒマスガ、其ノ點ド
ウ御考ヘニナルカ、ソレカラ今一ツハ、段
段金ガ餘計出テ來テ、ソレヲ抑制スル爲ニ
政府ハ色々考ヘラレテ居ルヤウデアアルガ、
此ノ敷金ヲ、或ハ是ハ政府ノ爲ニモ、又借
家人ノ爲ニモ、是デ公債ヲ持タストカ何ト

カト云フコトニシテ、其ノ敷金ノ利子ガ借
家人ニ入ルト云フコトニナレバ、借家人ノ
氣持モソレデ安定スルデアラウト思ヒマス、
此ノ點、是ハ社會局ダケノ問題デナク、政
府ノ國務大臣トシテ御考ヘテナケレバ困ル
ト思ヒマスガ、兎ニ角敷金ト云フモノヲ、
ナシニスルコトガ出來ナイカドウカ、若シ
モドウシテモ必要ナラバ、ソレハ借家人ノ
利益ノ爲ニ考ヘラレナイカドウカ、又國ト
シテモ、今ノヤウニ段々公債ヲ増發シテ消
化サレナイト云フヤウナ場合ニハ、其ノ消
化ノ一ツノ方法ニスル考ヘハナイカ、此ノ
點ヲ承リタイ

○金光國務大臣 御答ヲ致シマス、土屋君
ノ述ベラレマシヤウニ、衣食ト云フケレ
ドモ、國民ノ生活ハ衣食住ナケレバナラ
ヌト云フコトハ、無論當然ノコトデアリマ
ス、古人ノ申シマシヤウニ、食ヲ足シ兵
ヲ足セバ民之ヲ信ズト云フ言葉ニシマシ
テモ、國防ヲ充實シ、國民生活ノ安定ヲ得
ルコトガ、政治ノ要諦デアルト云フ言葉デ
アラウト思フノデアリマス、即チ食ト云ツ
テモ、衣食ト云ツテモ國民生活ト云フコト
デアリマス、其ノ國民生活ノ中ノ住居ト云
フモノハ、衣食ト共ニ生活必需品デアル
ト云フコトハ、全然御同感デアリマス、而
シテ近衛總理ハ國民ノ最低生活ヲ保障スル
ト述ベラレタノデアリマス、此ノ趣旨カラ
申シマシテモ、住宅政策ガ最も重要ナ政策
ノ一ツデアルト云フコトハ申スマデモナイ
コトデアリマス、元來住宅ハ國民生活ノ本
據デアリマシテ、此ノ問題ノ解決ハ、國力
ノ増強ヲ期スル上ニ於テ、喫緊ナルモノデ
アルト云フコトハ當然ノコトデアリマス、
先程來保健衛生ニ關スル御造詣ノ深い土屋

君カラ住宅ニ關スル理想的ノ御意見ヲ拜聽
スルコトガ出來マシテ、私ハ大イニ施政ノ
參考ニナルト思ツテ喜ンデ居ル次第デアリ
マス、御意見ノ通り、工場附近ガ住宅ニ適
シナイト云フコトモ、是亦御尤モナ次第デ
アリマスガ、是ハ事務當局ニ於テモ、特ニ
關心ヲ持ツテ居ル點デアリマシテ、昨今問
題ニナツテ居リマス人口問題、國土計畫、
地方計畫、工場ト住居ノ關係等、諸般ノ環境
ト考ヘ合セマシテ、十分ニ考慮ヲ廻ラシテ
建設地ヲ定メタイト思ツテ居ルノデアリマ
ス、サウシテ尙ホ各關係方面ヘ協力ヲ求メ
テ、遺憾ナク施設ヲ致シタイト存ジテ居ル
次第デアリマス、次ニ敷金ニ付キマシテハ、
各地方ノ慣習ニ依リマシテ、之ヲ取ル所モ
アルシ、又取ラナイ所モアリマスシ、其ノ
金額モ區々ニナツテ居ルノデアリマス、永
イ慣習ノ結果出來タモノデアリマスガ、是
ハ御說御尤モト存ジマスカラ、是ガ對策ヲ
篤クト研究致シタイト思ヒマス、其ノ他ノ
點ニ付テハ、政府委員ヨリ御答辯申上ゲマス

○添田委員長 鹽川君、成ベクアナタノ御
質問中、厚生大臣ニ御尋ネニナリタイトコト
ヲ、先キヘ御尋ネヲ願ヒマス

○鹽川委員 モウ厚生大臣ノ方ハ宜シウゴ
ザイマス、次ニ是ハ厚生大臣ガ會長ヲナサ
ツテ居リマスル同潤會ト云フノガアリマス
ガ、其ノ同潤會ハ今回設立セラレマスル住
宅營團ト、全ク目的ヲ同様ニシテ居ルト思
フノデアリマス、又各都市ニ於テハ、ソレ
ゾレ市營住宅ト云フヤウナモノヲ建築致シ
マシテ、是亦多クハ此ノ住宅營團ト其ノ目
的ヲ同一ニシテ居ルノガ多イト思フノデア
リマス、是等ノ同潤會、或ハ市營住宅ト云
フヤウナモノト住宅營團トノ關係ハ、ドウ

先程來保健衛生ニ關スル御造詣ノ深い土屋

云フ風ニナリマスルカ、其ノ點ヲ一寸御尋
ネ致シマス

○熊谷政府委員 同潤會ハ大正十三年ノ五
月デアリマシタカ、各地方カラ寄セラレマ
シタ、基本金一千万圓ヲ基礎トシテ出來上
ツタ團體デアリマス、相當或ハ分譲住宅、
或ハ貸家住宅、或ハ「アパート」ノ建築ヲヤ
リマシテ、住宅供給ニ成功シテ居ルノデア
リマス、御話ノヤウニ住宅營團ガ出來マス
ルト、同ジヤウナモノガ二ツ出來ルト云フ
ヤウナ關係ニナリマス云フコトト、モウ
一ツハ此ノ住宅營團ガ出來マシタナラバ、
成ベク同潤會ノ今マデ持ツテ居リマスル經
験ナリ、又技術者、其ノ他職員モ出來ルダ
ケ一緒ニシテ、協力シテヤツテ行クト云フ
コトガ妥當デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘ
マシテ、内々相談ヲ進メテ居ルノデアリマ
ス、正式ニマダ同潤會ノ評議員會デ議決シ
タト云フ譯デハアリマセヌガ、大體合併ス
ルコトニ異存ハナイヤウデアリマス、次ニ

公營住宅、市營住宅ノ問題デアリマスガ、
大凡現在ノ住宅難ノ打開ノ爲ニハ、凡ユル
住宅供給ノ機關ヲ總動員シテ、此ノ難關ヲ
突破シナケレバナラスノデアリマシテ、實
ハ一昨年カラ是モ議會ノ協賛ヲ得マシテ、
道府縣或ハ六大都市、其ノ他大臣ノ指定シ
マシタ都市ニ於キマシテ、出來ルダケ公共
團體ガ、斯ウ云フ住宅建築ヲヤルヤウニ勸
奨シテ來テ居リマス、其ノ損失ニ付キマシ
テハ十四、十五、十六、三年間一千五百万
圓ヲ限リマシテ、若シ損失ガ出來マシレバ
損失ノ二分ノ一ヲ補償スルト云フ豫算外ノ
契約モ、御承認ヲ得テ居ルノデアリマス、
サウ云フヤウナ氣持デアリマシテ、且ツ住
宅營團ガ活躍致シマスル部面ハ、サウノ

各方面ニ互ツテ活躍スル譯ニ行カナイノデ
アリマシテ、各公共團體ニ於キマシテモ、
出來ルダケ其ノ地方ノ事情ニ應ジテ、住宅
ヲ建テテ貰ヒタイシ、吾々モ出來ルダケ建
ツコトニ便宜、援助ヲ與ヘタイ、斯ウ云フ
風ニ考ヘテ居リマス

○鹽川委員 サウ致シマス、同潤會ノ方
ハ住宅營團ガ之ヲ吸收スル、公營住宅ノ方
ハ、此ノ住宅營團ト併立シテ行ク、斯ウ云
フ風ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○熊谷政府委員 左様デゴザイマス
○鹽川委員 次ニ先般ノ説明ニ依リマス、
二十坪、十五坪、十坪、斯様ナ三種類ノ住
宅ヲ建設スルト云フ御話デアリマスガ、二
十坪ト云フノハ建坪デアリマスカ、延坪デア
リマスカ

○熊谷政府委員 建坪デアリマス
○鹽川委員 是ハ二階家デアリマスカ、サ
ウ致シマス、其ノ延坪ハ如何程ニナリマス
カ

○中島(實)政府委員 延坪ノ計算ヲ致シテ
居リマセヌガ、若シ二階建デアリマスレバ
延坪ノ計算ヲシナケレバナラスト思ヒマス、
一應ノ建設計畫トシテハ、平家ヲ計畫シテ居
リマス、併シ是ハ決シテ平家デ押シ通スノ
デハアリマセヌ、場所ニ依リマシテ二階建
ニシナケレバナラス場合モ出テ來ルカト存
ジマス

○鹽川委員 此ノ家賃ハ三十三圓、二十圓、
十八圓ト云フ三種類ニナツテ居リマスガ、
是等ノ住宅ニ住ム人ハ月收幾ラト云フコト
ヲ標準トシテ、此ノ家賃ヲ御算定ニナツタ
ノデアリマスカ

○中島(實)政府委員 大體所謂勞務者、或
ハ俸給生活者ノ家賃ヲ、收入カラドレ位出

シテ居ルカト云フ問題ニナルノデアリマス
ガ、ソレニ依リマス、總收入ノ二割見當
ト云フコトガ申サレルカト思ヒマス、俸給
生活者稍、高ク、勞務者ノ方ハ稍、低イノデア
リマスガ、平均致シマス、二割位ト云フコ
トニナリマス、隨テ十八圓ヲ二割リマシタ
九十圓ノモノガ、十八圓ノ家ニ入ルコトニ
ナリマス、唯分譲ニナリマス場合ハソレト同
ジヤウニ考ヘラレマセヌ、是ハ所有權ノ取
得デアリマシテ、普通ノ家賃トハ違ヒマシ
テ、掛金ガ少シ餘計ニナリマスカラ、他ノ
比較トハ違ヒマス

○鹽川委員 此ノ三十万戸ヲ建設スルト云
フ御計畫デアリマスガ、今日非常ニ資材ガ
不足シテ居ルト云フコトハ、先般來度々御
質問ガアリマシタガ、此ノ三十万戸ヲ建設
致シマスル木材ノ總石數、或ハ之ニ要スル
「セメント」ノ數量ハ、如何程ニナツテ居リ
マスカ

○中島(實)政府委員 大體申上ゲマス、
是ハ三十万戸デゴザイマスガ、木材ハ原木計
算ニ於キマシテ、約千三百五十万石ニナリ
マス、「セメント」ガ三千万「トン」、斯ウ云フ
關係ニナリマス、但シ此ノ「セメント」ノ中
ニハ、敷地用ノモノガ入ツテ居リマセヌカ
ラ、ソノモノヲ加算シナケレバナラスカト
思ツテ居リマス

○鹽川委員 今日木材ハ或ハ「バルブ」用ト
カ、或ハ木炭用トカ、其ノ他ノ方面ニ於テ
最モ必要ヲ感ジ、又不足ヲ致シテ居ルノデア
リマスガ、斯ウ云フ多額ノ木材ヲ要スル
コトニ付テハ、是ハ勿論農林省方面ト御打
合セノ上、此ノ材料ハ確保セラレテ居リマ
スカドウカ、尙ホ「セメント」モ同様デアリ
マスルカ、其ノコトヲ御伺ヒ致シマス

○中島(實)政府委員 農林省、企畫院、商
工省ソレノ諒濟デゴザイマス

○鹽川委員 此ノ工事ノ建設ニ付キマシテ
ハ、或ハ大工ヲ養成スルトカ、ソレノ「建
設」ニ必要ナル勞務者ノ養成ヲナサルト云フ
コトデアリマスガ、是ハ請負工事ニ依ルノ
デアリマスカ、或ハ直營ヲナサルト云フ御
考ヘデアリマセウカ、其ノ邊ヲ御伺ヒ致シ
マス

○熊谷政府委員 大體請負工事ニスル積リ
デアリマス

○鹽川委員 斯ウ云フヤウナ請負工事ヲナ
サルト云フコトニ付テハ、中々監督ガ容易
デナイト思フノデアリマスルガ、此ノ營團
法人ハ勿論私法人デアルト考ヘマス、隨テ
斯ウ云フ營團ノ事務ニ從事致シテ居リマス
ル者ハ、公務員ト云フコトハ出來ナイヤウ
ニ考ヘルノデアリマス、サウシマスルト、
此ノ請負工事ヲ監督セラレル場合ニ、動モ
スルト云フト、色々ナ事件ヲ起シ易イノデ
アリマス、隨テ斯ウ云フヤウナ營團ニ從事ス
ル者デモ、ヤハリ、之ヲ公務員トシテ、サ
ウシテ或ハ刑事ノ制裁ヲ受ケルト云フヤウ
ニナサル方ガ、監督ガ正確ニ行ハレルヤウ
ニ考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テハ
ドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスルカ、御意
見ヲ伺ヒマス

○熊谷政府委員 御尤ナ御意見デアリマシ
テ、色々工事ヲヤル關係カラ致シマシテ、
御言葉ノヤウナ點ハ心配ハ致シタノデアリ
マス、此ノ法案ヲ立案致シマスル上ヨリ致
シマシテモ、十分其ノ點ハ考ヘタノデゴザ
イマス、御話ノヤウニ住宅營團ノ職員ハ、
公務員デハナイノデアリマス、併シナガラ
政府ニ代リマシテ住宅建設ヲヤルノデアリ

○中島(實)政府委員 大體所謂勞務者、或
ハ俸給生活者ノ家賃ヲ、收入カラドレ位出

シテ居ルカト云フ問題ニナルノデアリマス
ガ、ソレニ依リマス、總收入ノ二割見當
ト云フコトガ申サレルカト思ヒマス、俸給
生活者稍、高ク、勞務者ノ方ハ稍、低イノデア
リマスガ、平均致シマス、二割位ト云フコ
トニナリマス、隨テ十八圓ヲ二割リマシタ
九十圓ノモノガ、十八圓ノ家ニ入ルコトニ
ナリマス、唯分譲ニナリマス場合ハソレト同
ジヤウニ考ヘラレマセヌ、是ハ所有權ノ取
得デアリマシテ、普通ノ家賃トハ違ヒマシ
テ、掛金ガ少シ餘計ニナリマスカラ、他ノ
比較トハ違ヒマス

○鹽川委員 此ノ三十万戸ヲ建設スルト云
フ御計畫デアリマスガ、今日非常ニ資材ガ
不足シテ居ルト云フコトハ、先般來度々御
質問ガアリマシタガ、此ノ三十万戸ヲ建設
致シマスル木材ノ總石數、或ハ之ニ要スル
「セメント」ノ數量ハ、如何程ニナツテ居リ
マスカ

○中島(實)政府委員 大體申上ゲマス、
是ハ三十万戸デゴザイマスガ、木材ハ原木計
算ニ於キマシテ、約千三百五十万石ニナリ
マス、「セメント」ガ三千万「トン」、斯ウ云フ
關係ニナリマス、但シ此ノ「セメント」ノ中
ニハ、敷地用ノモノガ入ツテ居リマセヌカ
ラ、ソノモノヲ加算シナケレバナラスカト
思ツテ居リマス

○鹽川委員 今日木材ハ或ハ「バルブ」用ト
カ、或ハ木炭用トカ、其ノ他ノ方面ニ於テ
最モ必要ヲ感ジ、又不足ヲ致シテ居ルノデア
リマスガ、斯ウ云フ多額ノ木材ヲ要スル
コトニ付テハ、是ハ勿論農林省方面ト御打
合セノ上、此ノ材料ハ確保セラレテ居リマ
スカドウカ、尙ホ「セメント」モ同様デアリ
マスルカ、其ノコトヲ御伺ヒ致シマス

○中島(實)政府委員 農林省、企畫院、商
工省ソレノ諒濟デゴザイマス

○鹽川委員 此ノ工事ノ建設ニ付キマシテ
ハ、或ハ大工ヲ養成スルトカ、ソレノ「建
設」ニ必要ナル勞務者ノ養成ヲナサルト云フ
コトデアリマスガ、是ハ請負工事ニ依ルノ
デアリマスカ、或ハ直營ヲナサルト云フ御
考ヘデアリマセウカ、其ノ邊ヲ御伺ヒ致シ
マス

○熊谷政府委員 大體請負工事ニスル積リ
デアリマス

○鹽川委員 斯ウ云フヤウナ請負工事ヲナ
サルト云フコトニ付テハ、中々監督ガ容易
デナイト思フノデアリマスルガ、此ノ營團
法人ハ勿論私法人デアルト考ヘマス、隨テ
斯ウ云フ營團ノ事務ニ從事致シテ居リマス
ル者ハ、公務員ト云フコトハ出來ナイヤウ
ニ考ヘルノデアリマス、サウシマスルト、
此ノ請負工事ヲ監督セラレル場合ニ、動モ
スルト云フト、色々ナ事件ヲ起シ易イノデ
アリマス、隨テ斯ウ云フヤウナ營團ニ從事ス
ル者デモ、ヤハリ、之ヲ公務員トシテ、サ
ウシテ或ハ刑事ノ制裁ヲ受ケルト云フヤウ
ニナサル方ガ、監督ガ正確ニ行ハレルヤウ
ニ考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テハ
ドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスルカ、御意
見ヲ伺ヒマス

○熊谷政府委員 御尤ナ御意見デアリマシ
テ、色々工事ヲヤル關係カラ致シマシテ、
御言葉ノヤウナ點ハ心配ハ致シタノデアリ
マス、此ノ法案ヲ立案致シマスル上ヨリ致
シマシテモ、十分其ノ點ハ考ヘタノデゴザ
イマス、御話ノヤウニ住宅營團ノ職員ハ、
公務員デハナイノデアリマス、併シナガラ
政府ニ代リマシテ住宅建設ヲヤルノデアリ

マシテ、十分吾々ト致シマシテモ監督ヲ致シマスルシ、又此ノ條文ニアリマスルヤウニ、住宅營團監理官ト云フモノヲ置クコトト致シテ居リマス、又前例ヲ色々調ベテ見タノデアリマスガ、恩給金庫、庶民金庫、尙ホ此ノ議會ニ提案サレテ居リマスル交通營團等ニ付キマシテモ、別段サウ云フヤウナ規定モアリマセヌノデ、斯ウ云フ國策的ノ會社ト云ヒマスガ、法人ニ付キマシテハ、大體サウ云フ規定ガナイノガ前例ノヤウニ思ヒマシタノデ、サウ云フ規定ヲ置カナカツタノデアリマス、尙ホ御言葉ノ點ハ十分注意致シマシテ、サウ云フコトノナイヤウニシタイト考ヘマス

○鹽川委員 此ノ住宅營團ニ理事、評議員ヲ置クト云フコトニナツテ居リマスルガ、此ノ理事ト云フノハ、何レモ常務ノモノデアリマスルカ、ソレカラ又評議員ハドウ云フ資格ノ人が評議員トナルノデアリマスガ、併セテ其ノ任期ハドウ云フコトニナリマスルカ、御伺ヒ致シマス

○熊谷政府委員 理事ハ大體六人カソレ以上置ク積リデアリマシテ、住宅營團ノ本部ノ部長ヲ兼務スルコトニ致シテ居リマス、尙ホ全國ニ五ツバカリノ住宅事務所ヲ置キマスガ、其ノ中東京、大阪ノ部長ト云ヒマスカ、所長ト云ヒマスガ、ソレハ理事ニシタイト考ヘテ居リマス、是ハ常ニ其ノ職務ニ専門ニ就イテ居ル者デアリマス、ソレカラ評議員ハ資材其ノ他ノ關係デ、各方面ニ關係ガアリマスルシ、又相當技術ヲ要スル仕事デアリマス、物資ノ方ノ關係官廳ノ人、或ハ資金ノ方ノ關係官廳ノ人、其ノ外民間ノ技術ノ方々等有力ナ方々ヲ評議員ニ致シマシテ、此處デ住宅營團デヤツテ行キマスル

仕事ヲ決メテ行キタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ任期ハ法案ノ第十二條ニアリマシテ、理事長、副理事長並ニ理事ノ任期ハ三年、監事ノ任期ハ二年ト致シテ居リマス、尙ホ評議員ハ名譽職デアリマシテ、法案ノ第十五條ニゴザイマスガ、其ノ任期ハ二年ト致シテ居リマス

○鹽川委員 建築資材ノコトニ付キマシテハ、政府委員ノ御答辯ニ依リマシテ安心スルコトガ出來ルト思ヒマス、尙ホ敷地ノコトデアリマスガ、恐ラク斯ウ云フヤウナ營團ヲ實施スルニ當リマシテ、一番困難ナコトハ敷地ノ獲得デアルト思ハレルノデアリマス、尤モ敷地ノ獲得ニ付テハ、府縣市町村所有ノモノハ、隨意契約ニ依ツテ之ヲ購入スルコトガ出來ルト云フヤウナ、色々便法ハ設ケラレテアルヤウデアリマスガ、尙ホ此ノ外ニ或ハモット簡單ニ、土地收用法ニモ依ラズシテ、例ヘバ總動員法ニ依ツテ得ルトカ云フヤウナ方法ハナイモノデアリマスルカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○中島(賢)政府委員 此ノ住宅營團法ガ公共的ナ立法デアリマス關係上、一般的ニ土地收用法ノ適用ヲ受ケシメテ居ル譯デアリマス、其ノ外ニ若シ必要ガアリマスレバ、總動員法ノ發動モ考ヘナケレバナラスカト考ヘテ居リマスガ、只今ノ所直チニ總動員法ノ適用ヲ見ルト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ

○鹽川委員 此ノ營團ヲ建設スルニ付キマシテ、凡ソ東京市ニ於テハドノ方面、或ハ大阪市ニ於テハドノ方面ト云フヤウナ大體ノ御調査或ハ御腹案等ガアルノデゴザイマスガ其ノコトヲ御伺ヒ致シマス

○熊谷政府委員 只今サウ云フ計畫ヲ立テ

テ居ルノデアリマシテ、東京ノドノ方面ニハ何戸建テルトカ、大阪ノドノ方面ニハ何戸建テルトカト云フ計畫ハ、申上ゲルマデニ進ンデ居ラナイノデアリマス

○鹽川委員 ソレカラ貸家ノ方デアリマスガ、貸家組合ニ於テ家屋ヲ建設致シマスル場合ニハ、低利資金ノ融送トカ、或ハ此ノ資金ヲ供給スルニ付、何等カ便法ガ設ケラレテ居ルノデアリマスカドウカ、其ノ點ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○中島(賢)政府委員 元來貸家組合ハ、貸家投資家ト云フ謂ハバ金ヲ持ツテ居ル人家ヲ建テル、ソレヲ援助シ助成シテ行ク、斯ウ云フ建前ニ考ヘテ居リマス、隨テ低利資金ヲドシテ貸スト云フ風ナ考ヘハ持ツテ居リマセヌ、唯併シナガラモウチヨットアレバ二軒家ガ建ツ、其ノチヨットト云フ分ヲ補給シテヤル必要ガアルノデヤナカラウカト考ヘマシテ、實ハ住宅營團ノ方ハ、其ノ點若干ノ結付キヲ付ケテ居リマス、住宅營團ノ貸家ノ建設ニ必要ナ資金ノ貸付ヲスルト云フコトガ置イテアリマスノハ、ソレハ決シテ個々ノ人ヲ相手ニシテヤルノデハナクシテ、貸家組合デアリマストカ、或ハ住宅組合デアリマストカ、サウ云フ團體的ナモノデアリマシテ、只今申上ゲタヤウニ全部ノ資金ヲ借リルノデハ困ルノデアリマスガ、モウチヨット出セバ二軒建ツト云フヤウナ場合ニ、其ノチヨットノ分ヲ補給シテヤル、斯ウ云ツタモノヲ考ヘテ居リマセヌ

○鹽川委員 此ノ貸家組合ハ貸貸條件等モ、此ノ組合決メルヤウナ風ニナツテ居リマスガ、貸家組合ト云フコトニナルト、要スルニ家主組合ト云フヤウナ風ニ、結果ニ於

テハナルト思フノデアリマス、サウスルト家主組合ガ、家主ガ集マツテ貸貸條件ヲ決メルト云フコトニナレバ、是ハ勢ヒ借家人ノ方ニハ自然不利ナコトニナルト思フノデアリマス、隨テ此ノ貸家組合ト云フモノニモ、借家人ヲ入レルト云フヤウナ事柄ハ、私ハ是ハ必要ナコトデアルト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○熊谷政府委員 只今ノ御心配御尤モデアリマシテ、ソレ等ノ點ハ十分考ヘネバナラヌト思ヒマス、大體貸家組合ヲ作リマシタ理由ハ、此ノ前モ申上ゲマシタヤウニ、家ト云フモノハ國民ノ安居ノモノデアリマシテ、國民生活上非常ニ重要ナモノデアアル、隨テ此ノ組合ヲ指導シテ行キマス上ニ於キマシテモ、サウ云フ重要ナ家ノ供給者デアル組合トシテハ、十分ソレ等ノ點ヲ考ヘマシテ、私利私慾ニ走ラナイヤウニ、指導シテ行カネバナラナイト思フノデアリマス、隨ヒマシテ只今御話ノアリマシタヤウナ弊害ガアリマス場合ニ於キマシテハ、本法ノ中ニ於テソレノ役員ノ解任ノ問題モアリマスシ、又組合ノ解散ノ規定モアリマスシ、サウ云フ適當ナ方法ニ依リマシテ、制裁ヲ加ヘテ行キタイ、サウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、唯借主ヲ加ヘルト云フコトニ付キマシテハ、借主ヲ加ヘテハ組合ハ中々旨ク行クモノデヤナカラウ、色々紛議ヲ捲キ起シハシナイカト云フ心配モアリマスノデ、借主ハ加ヘマセヌデ行政官廳ノ適當ナ指導ニ依ツテヤツテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマセヌ

○鹽川委員 只今行政官廳ノ指導ト云フコトデアリマスガ、此ノ貸家組合ノ第一次監

督ハ、是ハ何處ガナサルノデアリマスカ、或ハ警察ガナサルノデアリマスカ、或ハ東京府ガナサルノデアリマスカ、又其ノ設立ニ付テハ許可、或ハ認可ヲ要スルモノデアリマスカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○中島賢政府委員 只今ノ局長ノ答辯ニ一ツ補足致シタイト思ヒマスガ、賃貸條件ノ統制ヲ行ヒマス場合ニハ、法案ノ第三條ニ依リマシテ、必ず行政官廳ノ認可ヲ受ケルコトヲ、必要トスルコトニナツテ居リマス、認可ヲ受ケケナケレバ、組合員ダケノ申合セニ依ツテ、勝手ニ統制ヲ行フコトガ出來ナイ、行政官廳ノ認可ヲ受ケケナケレバナラナイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレデ認可ヲ致シマス場合ニ於キマシテ、只今局長カラ申サレタヤウニ、單ニ私利私慾ニ走ラズ、公益の使命ヲ遂行スルモノデアルト云フ觀點ニ於テ、許否ヲ決定スル譯ニ相成ルノデアリマス、ソレカラ行政官廳トアリマスノハ、原則ト致シマシテ警察署長デハアリマセヌノデ、地方長官デゴザイマス、隨テ東京府ニ付テハ東京府知事、神奈川縣ニ於テハ神奈川縣知事ト云フ風ニ、地方長官ガ行ヒマス、唯此ノ地方長官ガ行ヒマス場合ニ付キマシテ、若干ノ重要ナル事項ニ付キマシテハ、主務大臣ノ認可ヲ受ケサセルヤウニシタイト考ヘテ居リマス、例ヘバ組合ノ解散ヲ命ジマスとか、或ハ色々其ノ行政規定ヲ認可スルト云ツタヤウナ場合ニ於キマシテハ、全國的ナ眼デ見ル必要ガアリマスカラ、地方長官ノ行ヒマス處分ニ付キマシテ、厚生大臣ノ認可ヲ條件ニスルト云フ風ナ方法ニ依ツテ、嚴正公平ニヤツテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、尙ホ設

立ニ付キマシテハ、行政官廳デ認可ハ致シマスガ、行政官廳ノ認可ハ地方長官デアリマス
○鹽川委員 先刻ノ御答辯デ住宅ノ公租公課ハ、借家人ノ負擔ダト云フヤウナ御答辯ノヤウニ伺ツテ居リマスガ、此ノ家屋稅ト云フモノハ、家屋ノ所有者ニ課スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、家屋登記スル前ニハ、マダ所有權ハ移轉シナイノデアリマスガ
〔委員長退席、川崎委員長代理着席〕
隨テ設立者ガ之ヲ負擔スルノガ、當然ノヤウニ思ハレルノデアリマスガ、其ノ點ハ如何デアリマスカ
○中島賢政府委員 先程ノ申上ゲ方ガ惡カツタカト思ヒマスガ、ソレヲ彈イタ計算デアルト、斯ウ云フ譯ナノデアリマス、隨テ其ノ分ダケハ所有者トシテ、ドウシテモ拂ハネバイカヌノデス、其ノ分ハ別ニ向フカラ普通ノ掛金デ納メル、ト申シマスノハ家屋稅ハ來年アタリカラハ全國劃一的ニナリマスガ、從來ハ區々デアリマス、色々其ノ府縣ニ依ツテ附加稅ガ附キマシテ、其ノ家屋稅ハ區々デアリマスノデ、之ヲ計算致シマスノニ非常ニ不便ヲ來タス譯デアリマス、隨テ家屋稅相當分ト云フモノハ、別ノ計算デ取ツテ來ルト云フノカ、分讓ノ場合ノヤリ方デアリマシテ、サウ云フ關係ガアリマスカラ、ソレヲ彈イテ申上ゲマシタノデ、拂フノハ法律上ハドウシテモ住宅營團デアルト思ヒマス

○鹽川委員 住宅營團ヲ經營シテ剩餘金ガ生ズル場合ニハ、此ノ住宅營團ノ出資ニ對シテハ、三分五厘ノ配當ヲスル、サウシテ尙ホソレ以上ニ剩餘ガアリマシタ場合ニハ、ソレハ居住者、即チ借家人ニ其ノ剩餘ト云フモノハ、配當セラレルノガ至當デアルト考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テハドウデアリマスカ
○能谷政府委員 御答申上ゲマス、先ヅ剩餘金ガアリマスレバ、特別ナル危險ニ對スル準備金ノ取立、ソレカラ退職手當金ノ積立、尙ホ剩餘ガアル場合ニハ、三分五厘ヲ定期ニ配當スルト云フ風ニナツテ居リマス、ソレ以上尙ホ剩餘ガ出來マスレバ、御説ノ通り家賃ヲ下ゲルトカ、或ハ借家人ニ返ヘスト云フヤウナコトマデ致シタイト考ヘテ居リマス
○鹽川委員 此ノ營團ノ事務ニ從事シテ居リマス者ハ、是ハ勿論官吏デモアリマセヌカラ、恩給法ノ適要ノナイト云フコトハ明カデアリマスガ、併シナガラ永年此ノ事業ト云フモノハ繼續スルモノデアリマスカラ、ソレ等ノ從業員ニ對シテハ、恩給法ニ代ハルヤウナ何等カ施設ガアリマスルカドウカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス
○能谷政府委員 只今申上ゲマシタヤウニ、職員ニ對シマシテハ其ノ勤續ニ對シテ、辭メマス時ニハ退職給與金ヲ出ス積リデ居リマス
〔川崎委員長代理退席、委員長着席〕
果シテ御説ノ通り恩給ニナルカドウカ、マダハツキリ分リマセヌケレドモ、十分考ヘテ見タイト思ヒマス
○鹽川委員 私人質問ハ是デ宜シウゴザイマス

○眞鍋(儀)委員 先程鹽川君ノ御質問ノ中ニ、役員ノコトガアリマシタガ、貸家ノ方ノ十一條ノ十二項ニアリマス役員ト云フノハ、組合員デナケレバ役員ニナレマセヌ
○中島賢政府委員 原則ハ組合員タル資格ヲ有スル者デアリマスガ、特別ノ事由ガアリマシテ、例ヘバ其ノ組合員カラ適當ナ人ガ得ラレナイト云フ場合ニ於キマシテハ、組合員以外ノ者カラモナリ得ルヤウニナツテ居リマス、但シ之ニ付キマシテハ、行政官廳ノ認可ヲ受ケケナケレバ、其ノ效力ガ生ジナイト云フ制限ガ付イテ居リマス
○眞鍋(儀)委員 私人役員ト云フモノガ、ドノ位一ツノ組合デ出來ルモノカ知リマセヌガ、各警察署ヲ單位トシテ組合ガ出來テ、其ノ組合毎ニ役員ガ相當出來ルト云フコトニナリマス、是ハマア内輪ノモノデスト、無給ノ者ガアルカモ知レマセヌケレドモ、大體給料ヲ取ルト云フコトニナリマス、大變ナ人數ニナツテ大變ナ支出ニナルヤウナコトハナカラウカ、他ノ例ヘバ產業組合ナドニ於キマシテモ、其ノ役員全體ノ綜合サレタ員數ト云フモノハ、大變ナモノニナツテ居リマシテ、ソレニ又俸給、手當ト申シマスガ、合計ト云フモノハエライ金額ニ達シテ居リマスノデ、此ノ組合モ尙且ツサウ云フ過去ニ於テ良クナイ部分ノミヲ波收シテ參リマス、相變ラズノモノニナリマスガ、サウ云フ點ハドウナリマセウカ
○中島賢政府委員 其ノ點ニ付テノ御心配尤モデアリマス、吾々ト致シマシテハ斯ウ云フ費用ハ、出來ルダケ掛ケナイ方ガ、ベターデアルト云フ考ヘヲ持つテ居リマシテ、成ベク同業者ノ方々ノ勤勞奉仕ト云フ點デ行クベキデナカラウカ、斯ウ云フ風ニ指導シタイト考ヘテ居リマス

○添田委員 今通告順序ノ方ハオイデニ

ナラスノデスガ、今呼ビニ行ツテ居リマス
カラ、誰カ御質問ガアルナラ此ノ際願ヒマ
ス

○眞鍋(儀)委員 一寸此ノ出資ノ中へ、例
ヘバ十口ナラバ十口ト云フモノヲ出資シマ
スレバ「キヤツシユ」デナケレバイケマセヌ
カ、現物出資デハドウデスカ

○中島(賢)政府委員 其ノ出資ニ付キマシ
テハ、此ノ出資ハ大體ニ於テ物ヲ購入致シ
マシタリスル運轉資金ニ充當サレル譯ニナ
リマス、其ノ外勿論考ヘマスレバ組合デ貸
付ケマスル資金ニモナル譯デアリマスガ、
差當リ吾々ガ狙ツテ居リマス所デハ、土地
ナリ資材ナリ、就中資材デスガ、資材ヲ買
フ爲ニ必要ナル運轉資金ト云フモノヲ造成
スル意味ヲ以テマシテ、考ヘテ居ル譯デア
リマス、隨テ「キヤツシユ」デナイト工合ガ惡
イト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○添田委員長 此ノ儘一寸休憩ヲ致シマス
午後三時三十四分休憩

(休憩ノ儘散會)

昭和十六年二月十日印刷

昭和十六年二月十一日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局